

J R 芦屋駅南地区再開発事業について

1 事業の見直しについて

(1) 市民の声募集結果について【資料1】

(2) 現時点の検討状況について【資料2】

2 特定建築者募集における応募登録者の辞退について【資料3】

3 今後のスケジュール（案）

	令和5年度							令和6年度				
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
特定建築者の公募・決定		■	■	■	■	■	■					
公益施設の検討								■	■	■	■	■
交通広場の見直し	■	■	■	■								
デッキの見直し					■	■	■					

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しに係る市民の声 募集結果

■ 募集期間

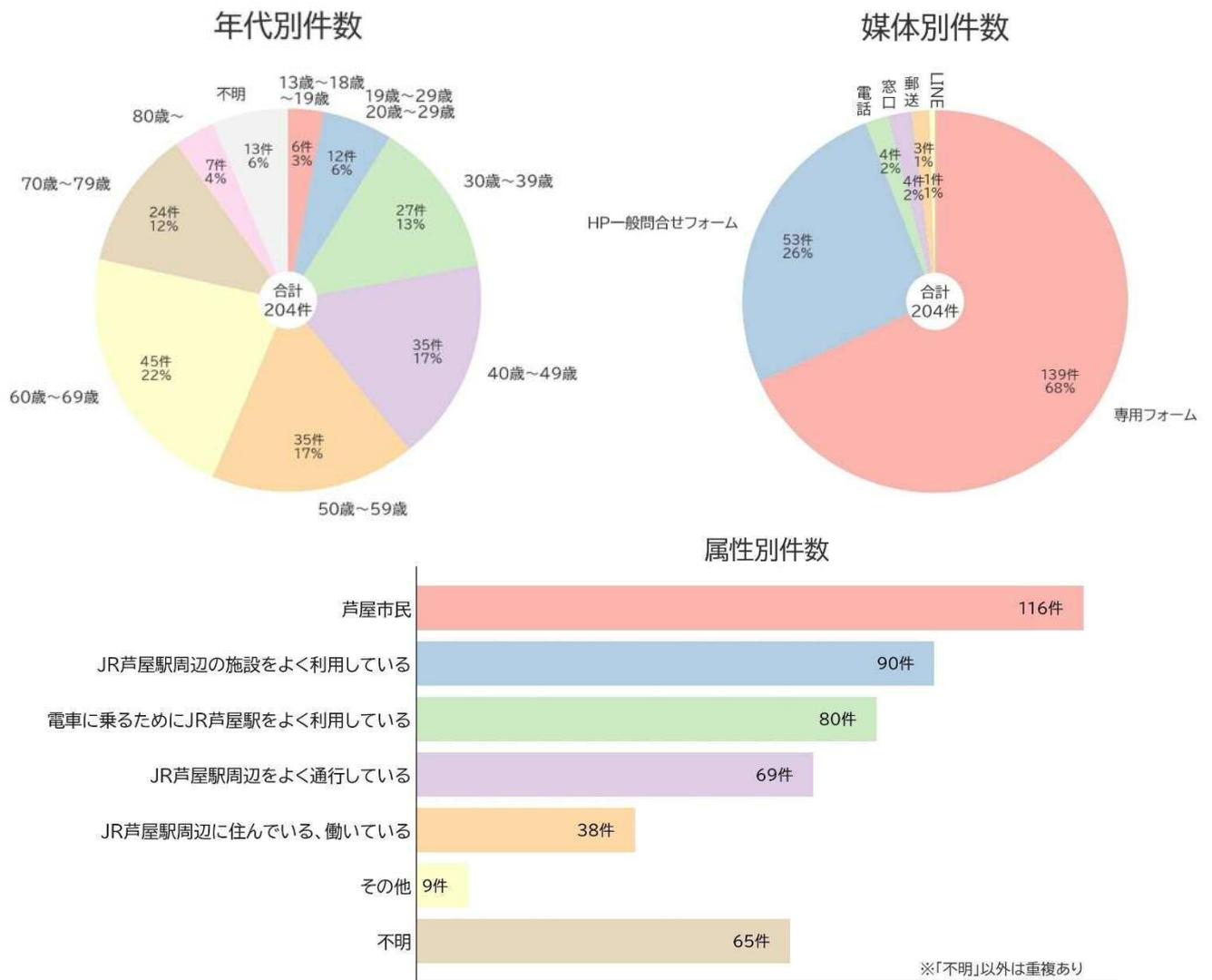
令和5年5月24日～7月31日

■ 募集方法

市ホームページ内の投稿フォーム

■ 応募件数

204件



■ 市民の声全体概要

• 都市計画・デザイン

- 駅前再開発における緑の空間や商業施設、図書館の設置。
- 駅前広場の緑豊かなデザインや、家族が楽しめるエリアの提案。
- 無機質な現行のロータリーやバスターミナルのデザイン改善。
- 駅南側の再開発に対する具体的な計画や費用に関する情報開示の要望。

- 交通・駐車
 - バスやタクシーのロータリーや駐車場所の整備・拡充。
 - 駐輪場や駐車場の設置や改善要望。
 - 交通の安全性や利便性を重視したデザインや施策の提案。
- 公共施設・サービス
 - 図書館や児童館の新設や改善要望が多い。
 - 保育園や一時預かり保育の新設や強化に関する意見。
 - 市民が憩うことができる場所やカフェ、休憩スペースの設置提案。
- レクリエーション・エンターテインメント
 - 駅前でのイベントや演奏の開催に関する提案。
 - キッズスペースやティーンズゾーン、エンターテインメント施設の設置要望。
- 建築・マンション
 - 高層マンション建設に対する賛成・反対の意見。
 - 駅直結マンションや商業施設の必要性についての意見。
 - 開発事業の縮小や特定の計画の見直しに関する提案。
- その他の提案
 - 地権者との対話や合意の重要性の強調。
 - 芦屋駅周辺の環境問題やCO2排出量の検討。
 - 透明性や市民参加の重要性、情報開示の要望。

■ 5原則に対する市民の声概要

- 【緑】(47件)：多くの人々はJR芦屋駅周辺に緑や花が豊かな休憩スペースや公園を求めている。特に、駅前の緑を増やし、芝生や花で彩られたくつろげる場所が欲しいとの声が多い。また、芝生のメンテナンスや維持費に関する懸念も指摘されている。噴水の設置や緑のランドマーク作成、さらにはカフェとの組み合わせなど、緑を取り入れた様々な提案が寄せられている。
- 【集える】(106件)：「集える場所」と「図書館」の設置が市民の交流と情報取得のための重要な施設として強調され、それらが地域の活性化や市民の生活の豊かさに寄与するという認識が共有されている。具体的な提案としては、全世代が利用可能なカフェやステージ、子供向けの遊び場、新しい形態の図書館、そして駅周辺に公共施設を配置することで利便性向上が挙げられている。
- 【歩ける】(27件)：多くの意見が、駅周辺の交通渋滞、路上駐車、狭い歩道、歩行者と車の分離などの安全性向上を強調している。歩道の状態や歩きやすさに関する懸念が多く、特に駅前や主要な道路沿いでは歩行者の利便性や安全性の確保が必要とされている。また、芦屋を歩きたくなるような仕掛けや空間作りの提案もある。駅周辺の再開発や整備には、歩行者を中心とした計画が求められている。
- 【未来志向】(23件)：未来志向を意識し、木材の活用と環境への配慮が強調されており、駅前の木質化、地元産の木材活用、街の緑の骨格形成などが提案されています。さらに、電柱の地中化やCO2排出量の削減、再生可能エネルギーの導入、断熱性能の向上など、環境問題への対策や持続可能な公共空間の確保が求められています。未来の交通や技術の進展を踏まえ、EV充電スペースや飛行タクシーの考慮、自動運転のシャトルバスの導入も提案されている。
- 【地権者の生活を守る】(7件)：地権者に立ち退いてもらうべきか疑問があり、地権者や周辺住民の多くは高層建築に反対しており、低層の方が得で建て替えも楽だと考えている。地権者の要求を満たすよう努力が求められ、地権者との対話や意向の尊重が重要で、特に高層マンションに

関する再開発計画の見直しが強く要望されている。

■ 各市民の声の要旨

別紙のとおり

■ その他

- 要約作業においては、個人情報を除いた上で、試験的にChatGPTを使用。
- 募集結果については、後日、市ホームページにて公開予定。

以 上

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しへの市民の皆さまの声をお聞かせ下さい

「緑があふれ居心地が良く、歩きたくなるような芦屋らしい駅前再開発へ」をコンセプトに芦屋市の玄関口にふさわしい駅前の魅力を最大限に高める再開発事業を進めていきます。

- ①「緑」 - 花と緑あふれる街並み
- ②「集える」 - 新たな出会いを生み出す仕掛け
- ③「歩ける」 - 思わず歩きたくなる空間
- ④「未来志向」 - 未来の市民に贈る進化の余地
- ⑤「地権者の生活を守る」 - 資産や生活を守り、スピード感を重視

これらの5原則をふまえた変更の検討のため、市民の皆さまの声をお聞かせください。

Q1. あなたの声をお聞かせください 必須

(例) ○○をするためによくJR芦屋駅を利用しているが、駅の南側にもっと○○できる空間があると、○○が良くなると思う。

0 / 60000

Q2. お名前 必須

芦屋 太郎

0 / 50

Q3. 年齢 必須

- ~12歳
 13歳~18歳
 19歳~29歳
 30歳~39歳
 40歳~49歳
 50歳~59歳
 60歳~69歳
 70歳~79歳
 80歳~

Q4. JR芦屋駅南地区との関わり（複数選択可） 必須

- JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている
- 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している
- JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している
- JR芦屋駅周辺をよく通行している
- 芦屋市民
- その他

いただいたご意見は今後の事業の参考にさせていただきます。

入力された個人情報は本案件のみに利用し、二次利用は行いません。ただし、個人情報を含まない形で統計を取ったり、要旨等を一般公開する可能性があります。

入力されたデータは個人情報の保護に関する法律及び関連法令に基づき、厳正に管理されます。

本システムの利用に伴うインターネット通信料等は申請者の負担となります。

本システムの利用にあたっては、システム提供者である株式会社トラストバンクの「LoGoフォームシステム利用規約（一般ユーザー）」が適用されます。画面最下部の「Powered by LoGoフォーム - TRUSTBANK, Inc. 利用規約」から内容を確認してください。

→ 確認画面へ進む

📄 入力内容を一時保存する

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しに係る市民の声

No	年代	市民の声要旨	属性	媒体
1	60歳～ 69歳	高島市長の5原則に共感すると同時に、今回見直しの英断をされたことに敬意を表します。市長がおっしゃる図書館に加えて、下記のような項目をご検討いただければと思います： (1)緑あふれ明るくゆったりしたカフェ(六甲や芦屋川など芦屋を感じられる雰囲気です。例えば、TSUTAYAカフェのように書店や図書館に併設する形もありうる。) (2)上記(1)に併設してステージや小ホールなど催事ができる場(足湯なども集う場として良い) (3)駅前保育園(子育て世代の働きやすさをサポートできる施設) (4)芦屋の案内所設置(山、海、川、食事、ショッピングなど芦屋を歩きたくなる仕掛け) (5)eスポーツ施設のように幅広い世代が一緒に楽しめる場	芦屋市民 JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している	専用 フォーム
2	13歳～ 18歳	JR芦屋駅の南側に花や緑を増やし、その中にくつろげる休憩スペースがあるなど歩いていて何度も訪れたいような場所があればもっとよくなると思う。	JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している 芦屋市民 JR芦屋駅周辺をよく通行している 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している	専用 フォーム
3	60歳～ 69歳	家族を迎えにきた車の待機場所があればよいと思います。北側の不法駐車も無くなるように取り締まればよいと思います。後は現状でよいと思います。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している 芦屋市民	専用 フォーム
4	19歳～ 29歳	市長の掲げる5原則に賛成。私は絵を描くのが趣味なので、神戸の街並みのような絵になる空間になればいいと思う。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
5	30歳～ 39歳	芦屋市の再開発において、緑豊かな「集える」場所の実現を強く希望します。特に、市内には室内遊び場が少なく古いため、子供の遊び場の設置をお願いします。また、多世代が関わる仕掛けとしてイベントの開催や、図書館自体を親子が過ごしやすい空間にすることを提案します。参考にしていただきたい施設として、神戸市の「こべっこうど」や東京都港区の「麻布子ども中高生プラザ」などの屋内遊び場、夙川グリーンプレイスの広場や神戸市の「東遊園地」などの屋外遊び場、そして「こども本の森」などを挙げます。 さらに、先輩世代、現役世代、未来世代が関わることで、芦屋市からアイデア・事業を生み出す拠点となるのも良いと考えます。街ぐるみのプロジェクトができれば、活性化につながるはずで、具体的には、学校の枠組みを超えて子供がやりたいことを議論し実践する、子供が大人に提案して、大人の持つリソースを活用して実践する、先輩世代と現役世代が組んで、企業や社会問題を解決するNPOを生み出すなどの活動が考えられます。何かできることがありましたら、ぜひ協力したいと思います。ご検討よろしくお願ひ申し上げます。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している	専用 フォーム
6	60歳～ 69歳	5原則に大賛成です。人間の移動は、高架広場とか歩道橋ではなく、地面を歩くを基本として、犬と安心して散歩出来るようにしてほしい。	JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している 芦屋市民	専用 フォーム
7	30歳～ 39歳	実家が芦屋市にあり、よく芦屋駅を利用します。自身も就職するまでは芦屋市に住んでいました。今は明石市に住んでいますが、明石と芦屋の違いについて述べたいと思います。明石市は駅前の再開発により、駅前に図書館や子供が遊ぶところができ、街が活性化しました。また、駅前に市役所機能もあり、土日でも空いているのがサラリーマンには大変人気です。一方、明石市、芦屋市共に不満な点は医療が他の市頼りなことです。日曜に子供が倒れたら、と思うとぞっとします。芦屋市もそうです。とにかく救命救急が弱い。南北に長い芦屋市がゆえに、その真ん中で有る駅周辺に救命救急、ドクターカーを備えた病院があってほしい。そう願っています。	その他:実家が芦屋市で就職するまで芦屋市に在住。	専用 フォーム
8	30歳～ 39歳	JR芦屋駅をより利用しやすくすると未来世代や就労世代が住みたい街に近づけると感じています。例えば、図書館や駐輪、駐車施設、また保育所などがあるとありがたいです。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している 芦屋市民 JR芦屋駅周辺をよく通行している	専用 フォーム
9	40歳～ 49歳	オフィスがたくさんあれば、飲食店が賑わう。ビジネスマンが集まりビアガーデンや大型カフェなどがあれば嬉しい。シェアオフィスやコーワーキングスペース、ミーティングスペース、室内の子どもの遊び場(平日午前は乳幼児、午後は未満児など)、学生の自習場所など、駅直結で、窓から緑が見えるおしゃれな空間で仕事や、ミーティング、勉強が出来たら嬉しい。JR新快速が止まり本当に便利、南側と同時に、北側ラポルテも空きテナントが目につきます。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
10	50歳～ 59歳	集えて歩ける緑あふれるJR芦屋駅、とても良いと思います。集える広場もほしい、市民に開放できる憩いスペースもほしい、図書館は駅に絶対ほしいと思ってました。	芦屋市民	専用 フォーム
11	60歳～ 69歳	駅南側の再開発はどことも同じの箱物を建ててで芦屋らしさはなくなるからもうだめだとおもっていました。新しい市長の言葉を聞いてもしかしたら世界で一番美しい駅前になるかもと思いました。 駅の南側の再開発について高層の建物よりひとが中心となる駅前の空間を優先してほしい。東京は港区神谷町駅周辺の再開発地区は緑の空間がとられ品川駅前は自転車のエレベーター化で地下に駐輪場があり、大手町は大手の森が建物の間に作られ石畳の道路にベンチがありたくさんひとが街を楽しんでいる。ドイツをはじめ全世界的にもひとが中心となるまちづくりが進められており道路は地下に作られている。高層の建物は駅北側の開発では建てられたが老朽化や商店は撤退が目立つ。どの駅も同じような開発となっているが今ある点在する駐輪場やパーキング地下にして、芦屋市はJR南側をありきたりではなく芦屋にしかできない再開発を行なってほしい。	芦屋市民 JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している	専用 フォーム
12	60歳～ 69歳	自家用車の路上駐車は駅前では 迎えの為に一時的に仕方ない事だと考えます。停めないでという体制より、いっそ一時的駐車スペースを設けた方がよいと考えます。	芦屋市民	専用 フォーム

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しに係る市民の声

No	年代	市民の声要旨	属性	媒体
13	80歳～	下記の市長の設問に外れた声をあえて挙げさせて頂きますが無効な声と扱って頂いて結構です。 ①から5つの原則以外に人と乗り物が集中して交通のハブになる駅前ロータリー整備が一番の課題と私は考えます。交通信号と車歩分離のロータリー整備を火急の課題であり市長のリーダーシップを期待しています。上記①の緑は駅前南北をあわせて評価すれば駅前北のペDESTリアンデッキと山手幹線沿道には花壇が豊かで近隣都市に誇れる街づくりと評価しています。駅北も南も戦後のモータリゼーション以前の駅前の約1ヘクタール敷地で緑を求めるには手狭です。従って設問①は叶えられないが上記の花壇が豊かなことで足るを知ることが求められると私は考えます。 本題を外れますが電動キックボードが来月から公道を走ります。道交法は自治体では改正できませんが芦屋市も今から交通安全策に取り組んで頂くようにお願いします。	JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している	専用 フォーム
14	40歳～ 49歳	通勤で毎日JR芦屋駅を利用しています。通勤のついでや、待ち合わせに静かに時間を潰せる空間が欲しいのですが、今は限られています。 図書館設置の意見があるので、大賛成しています。	芦屋市民 JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している	専用 フォーム
15	40歳～ 49歳	若い世代の人口減少を食い止めるために、通勤通学にJRを利用する人が多いJR芦屋駅近くに保育園がほしいと考えていました。もう子供は小学生ですが)…駅近高級マンションもいいのですが、駅近でも若い世代が入居できるような住宅を市がもう少し積極的に増やしてもいいのではないのでしょうか。 以前、自治会アンケートが(数年前に)あったのですが、街の景観を守るために小さい住宅は建てさせないとか、ヨーロッパみたいな街並みにしたいとか、マンションを建ててほしくないとか…それを実践してたら若い人は増えないよな、と思える高齢者のご意見があふれていました。 景観を守ることは大事ですし芦屋市にパチンコ店がない等は良いことです。 が、お金持ちの高齢者ばかりが心地よく住んでいても市は発展しません。人はいずれ亡くなるのですから。 ましてや今時の若い世代は、便利で子育てしやすい街に住みたい傾向があるのです。全ての世代において守りたい芦屋の良さと、世代間で相容れない部分と明確にし、切り分けて考える必要があると思います。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している	専用 フォーム
16	40歳～ 49歳	現行開発案はJR芦屋駅北側の焼き増しで、駅北の主要施設ラポルテの現状を見ると、シャッターが下りているテナントが多く、活況にあるとは言えません。これは40年以上前のバブル成長期時代の考え方で、現在では時代遅れとなっています。駅北と同じものを駅南に作ったところで、人の流入が大幅に増えることはあり得ず、市が大きな負債を抱えることになるのは明らかです。市が現行案を形作る過程で、市民から出た案が安全性が確保できないという理由で却下され、市民と市の意見が全くまとまられていない状況で、市が自らの進めたい開発計画を進めていた事実を知りました。それぞれの案がどのように検討されたのかについては開示されていませんでした。新しい開発案を考案する際には、市民の意見を取り入れることが必須です。具体的な開発案として、駅前広場の緑化、道路の拡張、再開発ビルへの地権者の入居の避ける、地権者との再契約、芝生の広場の設置、屋根付きベンチの設置、屋外ステージの設置、図書館や役所機能の移転、道路の整備、再開発ビルの廃止、地権者入居用のビルの建設などを提案します。これらの提案は、市民の声を反映し、公益性の高い事業として進めることを願っています。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
17	50歳～ 59歳	・障がい者用のタクシーの乗車場、降車場を作ってください。JR芦屋駅北側は、駐停車禁止です。ホテル竹園の前のロータリーに障がい者用停車スペースがありますが、一般車が列をなして駐車しており、降車できません。阪神西宮駅南側には、障がい者用車両スペースが広くあり、利用しています。車イスごと乗る介護タクシー・福祉タクシーの乗降車には時間がかかるので、安心して乗り降りできるスペースを作ってください。 ・芝生の公園について。たまたま近所に芝生のある所に何十年も住んでいます。芝生も改良が続いていますが、維持管理費(水やり、消毒、土入れ、肥料やり等)が継続的にかかります。芦屋カンツリクラブにグリーンキーパーがおられるので、有償ボランティア？とかで経費を抑えられないでしょうか。	JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している その他:西宮市民です。通勤のため、毎日JR芦屋駅を通ります。市民でないのに書いて申し訳ありません。	専用 フォーム
18	60歳～ 69歳	「おはよう倫理塾」「生涯学習セミナー」「子育てセミナー」などを行なっています。JR芦屋駅前の貸し会場を利用していますが、再開発で会場も無くなります。芦屋市の集会所、芦屋市市民センター、芦屋市保健福祉センターも2ヶ月前に会場を予約に行っても借りるのが難しいです。芦屋市保健福祉センターでセミナーを行っていますが、1年前から芦屋の行政で予約が入っていて本当に借りるのが難しいです。もっと市民が利用料金が安く、借りやすい会場を作って欲しいです。	JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している	専用 フォーム
19	50歳～ 59歳	私は車を所持していないため歩かざるを得ない生活をしていますが、お辞職にも歩きやすくはなく、歩きたくはなりません。JR駅前に限らず芦屋川沿いは歩道が狭く、街路樹のための道になっています。また路面も非常に悪くガタガタで自転車でも辛いし、他にも歩いていても急に歩道がなくなるなど、あくまで車優先の街です。是非改善していただきたい!	JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している 芦屋市民	専用 フォーム
20	60歳～ 69歳	JR芦屋駅南地区第2種市街地再開発事業の見直しについて、選挙公約の実践、芦屋市の価値向上の施策、再開発リスクの回避という3点から評価します。再開発計画は、大手ゼネコンや広告代理店等の提案による高層建築物を中心とする複合施設で、芦屋市の多様な資源や将来性のビジョンを活用していないと感じます。芦屋市には「芦屋国際文化住宅都市建設法」があり、この法に照らしても、国際文化住宅都市にふさわしい計画とは言えません。 再開発計画の見直しについては、南側だけでなく、北側エリアを含めた芦屋市駅前全体を一体的に考える必要があります。人口減少時代の地方都市の在り方を考える上で、駅前開発のリーディングケースとなる街並みを構築することが必要です。芦屋市民の豊かな生活と、コンパクトシティ芦屋市が国際文化都市として存続するためには、居住都市としての機能を柱に、一定の生産力も備える必要があります。 今後の駅前再開発に関しては、市民の強い気持が重要で、若年層も参加でき、意見を出し合えるプロジェクトチームを編成し、市民参加型による開発と遂行を期待しています。公共図書館の設置や、風光明媚な芦屋市の駅前広場として『憩いの空間』の機能を持つことを提案します。 また、建設現場のDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進し、工事の透明化を実現することで、市民が自分事として関心をもって見守ることもつながります。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
21	70歳～ 79歳	JR芦屋南口に、芝生だけでなく噴水があると人が集えて駅前の雰囲気良くなると思います。 水と緑のバランスで噴水は必要だと思います。 是非、噴水をお願い致します。	JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している	専用 フォーム
22	60歳～ 69歳	JR南側の外から見たJRのデザインに芦屋らしさが全く感じられません。特に壁面。完成後のため変えることは出来ないと思いますが壁面を緑化にして芦屋らしさをもっと出していただきたい。 市長が提案されている緑と花、ゆとりあるデザインには賛成です。があの安っぽいJR芦屋南側のガルバニウムのような壁面とロゴの色を見るたびにガッカリです。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている 芦屋市民 JR芦屋駅周辺をよく通行している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している	専用 フォーム

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しに係る市民の声

No	年代	市民の声要旨	属性	媒体
23	60歳～ 69歳	芦屋駅をよく利用しますが北側は昔の大原市場等を中心にいろんな商業施設があります。しかし南側にはほとんど何もありません。北側とは違った個性豊かな施設を設けてください。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している 芦屋市民	専用 フォーム
24	30歳～ 39歳	●駅南側に、図書館や児童館があれば、子育て世代が暮らしやすくなる (買い物ついでに、少し子どもを遊ばせて帰ることができる) ●少なくとも、新しいビルに授乳室やオムツ替えの場所(授乳室は現在はモンテメール内に一箇所のみ、コープの中にもあるがかなり古く使いにくい)は設置してほしい ●車椅子用トイレも設置をお願いしたい 可能なら男女一つずつ分けてあると使いやすい	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている	専用 フォーム
25	70歳～ 79歳	図書機能と集える機能を満足させるために、TSUTAYA芦屋の導入を提案致します。近隣の例として京都市美術館(別館)、大阪府枚方市駅前のTSUTAYAを参考にしてください。建築、デザインなどの美術誌を中心に書籍を集め、喫茶機能を併設する。テナントとしてTSUTAYAが入るため賃料も確保でき、可決された予算内で可能。また、市内の図書館の蔵書との差別化も計れ、運営コストもかからない。加えて、二楽園(園芸)もテナントとして入居してもらい、緑の街並みも費用負担無しで実現できる。既存の民間の魅力と資源を活用することがポイントです。	芦屋市民	専用 フォーム
26	13歳～ 18歳	再開発で図書館と緑地を作るのはいいと思う。だがスペース的にバスロータリーと緑地を両立できるのか。あくまで提案だがモンテメール駐車場を建て替えて跡地に新しい再開発ビルをJRと共同で建て地権者に入ってもらい元からの再開発用地には一階にバスロータリーを2階以上に図書館やカフェなどを入れたビルと緑地を作るのを提案したい。駐車場機能は新ビル内に入れるカラポルテ駐車場と統合してもいいかもしれない。JRと共同でビルを作るなどJR共同再開発として市費用負担を減らす案である。再開発用地として元の場所だけを使うなら再開発ビル一階にロータリーを入れると解決するかもしれない。また駅前東西道路を全部または部分的に廃止するのもありだと思う。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
27	30歳～ 39歳	数年以内に芦屋市に住む予定の2歳0歳の親です。JR芦屋駅の周辺(東西は芦屋川～宮川、南北は山手幹線～2号線)に認可保育園が無いのが不便だと思います。駅の南側に限らず、ラポルテの空きテナント等も活用して、何とか保育施設を増やして頂きたいと思います。現在西宮に住んでいますが、西宮と比べて芦屋は保育施設の立地が利便性に欠けていると感じます(特に2号線以北)。早く芦屋に転居したいのはやまやまなのですが、保育施設に入所できるか不安で、とても今すぐ転居する気にはなれません。	JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している その他:芦屋市に転居予定	専用 フォーム
28	70歳～ 79歳	JR芦屋駅の南側の再開発について、やはり「市民が集える場所、図書館やその併設で40～50坪の予備スペース」を考えてください。市民が集える場所です。	芦屋市民 JR芦屋駅周辺をよく通行している 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している	専用 フォーム
29	40歳～ 49歳	木材を活用した非住宅建築物の技術が進展し、人工林が主伐期を迎えている現状を踏まえ、「開発エリアの木質化」を提案します。木材は生物に優しく、二酸化炭素を吸収しながら循環する資源であり、その物性は建築物に活用しても失われません。駅前など幅広い年齢の方が利用する場所に自然の木材を表に出した空間を設けることで、市民のウェルネスと街への愛着を同時に育むことが可能です。地元産の木材を活用すれば、奥池の森林整備にもつながり、六甲山の間伐材の利活用の促進にも寄与します。森林譲与税や森林環境税も公共空間の木質化に活用可能で、財政負担も軽減できます。少子高齢化が進み、若年層市民の流出が著しい現状に対し、「歩く」ことに主眼を置いた街づくりを行うことで、環境への配慮や炭素排出への対策、奥池・六甲山の森林間伐材活用と芦屋市内でのサーキュラーシステムの形成を目指すことが可能です。神戸市では三宮駅の再開発に木材の活用を検討しており、大和ハウス工業株式会社さんも兵庫県下で「兵庫県林業会館」などを作っています。芦屋市の玄関口に市の理念を可視化・現実化する空間を設けることで、市のブランディングにも寄与します。本件が良い形で進むことを強く願っております。	芦屋市民 JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している	専用 フォーム
30	50歳～ 59歳	今は芦屋を離れていますが、以前20年以上芦屋浜に住んでいました。芦屋浜からJR芦屋駅に阪急バスで行く場合は、阪神、阪急の駅を経由してJR芦屋駅の北側のバス停に着くバスがほとんどで、呉川町を通過してJR芦屋南口のバス停に直接着くバスは、数がかなり少なかったです。JR芦屋駅南側のロータリーを拡充して、バス等の利便性の向上ができれば、JR芦屋駅北側の交通集中の緩和も期待できるかもしれません。芦屋浜及び南芦屋浜には護護施設も多く、JR芦屋駅南側で車両に乗降し易くなれば、人の流れも生まれると思います。あと10年ほどで芦屋に戻る予定なので、より魅力的な芦屋になっていることを期待しています。また、戻った際にはより良い芦屋にするお手伝いができればと思っています。応援しております。	その他:転勤のため芦屋を離れていますが、10年程度で戻る予定です。	専用 フォーム
31	50歳～ 59歳	南側駅前だけでなく、桜並木の美しい茶屋之町との連続性を持つ計画を望んでいます。これによりエリアの付加価値が上がると考えています。また、芦屋駅から茶屋之町にかけてを、芦屋駅南メインストリートとして整備していただきたいです。その都市軸の端点が重要で、北端は芦屋駅南口、南端は阪神の高架か43号線との交差部とすることで、魅力的なゲートになり、メリハリが効いた街並みになると思います。立地適正化計画に基づくコンパクトな機能集中型駅前広場も良いですが、大きな拠点を作るよりも、メインストリートの桜並木沿いに、多くのヒューマンスケールの魅力的な場所や隙間を作り、小さな町のコアがつながるような街並みが、多様なアクティビティを喚起し、芦屋の将来像に相応しいと考えています。そのためには、行政だけでなく市民も参画できるまちづくりが必要です。芦屋の未来に期待しています。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
32	40歳～ 49歳	JR芦屋駅北側にはラポルテなどの立派な(?)商業施設があるわけですからもっと柔軟に活かすべきです。JR芦屋駅南側は高島市長が掲げるコンセプトに全集中して、商いについては北側に任せればよいと思います。この場合、南北の人の往来は必須ですから地下道のようなものを設けると良いのではないかと…。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民 その他:JR芦屋駅前に賃貸マンションを所有している	専用 フォーム

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しに係る市民の声

No	年代	市民の声要旨	属性	媒体
33	60歳～ 69歳	駅の南側開発に際し、駅付近の一般車の乗降場所を作ってください。 現在そのスペースがなく、北側駐禁エリアで送り迎えのために停車している車が多いです。交通の妨げにもなりますし危ないです。ご検討ください。	JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している 芦屋市民	専用 フォーム
34	40歳～ 49歳	未就学児と小学校の子供がいます。 呉川町にある規模の図書館があればと思います。本を自由に読める空間も欲しいです。 また、保健福祉センターにあるような雨の日に使える室内遊び場や、川西町にある体育館もあれば、もっと身近に体を動かせる機会が増えます。 山手に住んでるので、遠いと感じているため。 若い人達が集まると活気ある町だと感じる。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
35	30歳～ 39歳	北側のバス停付近での車の送迎が厳しくなったため、南側での送迎が増えてきたように思います。送迎禁止というのはあまりにも極端だと思いますが、交通の妨げになっているのも確かです。伊丹空港の送迎ブース(数分の駐車なら無料、その後は有料になってくるといったスペース)のようなものを設けるのはいかがでしょうか。	JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
36	70歳～ 79歳	市長の「ワンチーム芦屋機関紙」に記載された再開発計画の見直しに賛同します。特に、駅前の一等地に高層マンションを建てる現行計画は、芦屋市の魅力を高めるものではないと感じます。再開発に際しては、以下の点を考慮していただきたいです。 まず、緑の空間の確保です。全体的な見直しの中で、駅前に広い空間を作り、バスターミナルの再検討を行い、緑の空間や人が集える場所を設けてください。また、災害時にも利用できるような場所として設計してください。 次に、図書館整備です。既存の大原図書館との機能分担を図りつつ、図書館のコンセプトを見直してください。活字離れが進む現状を考慮し、情報発信などITセンター的な機能を持つ図書館にしてください。 最後に、歩行者の利便性です。広い空間を作ることで、歩行者が十分に移動できる環境を整備してください。 また、バスターミナル機能のための土地利用計画についても、通過型のバス停車場や駅前の一方通行規制などについて関係機関と協議を深め、抜本的に見直しをいただきたいです。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民 JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している	専用 フォーム
37	40歳～ 49歳	子どもが楽しめる公共施設、図書館や公園広場、自習室などを土日や夜8時まで開放してほしい。 公園広場から電車が見えるようにし、休憩できるベンチを設置してほしい。 現在の市民活動センターは駅前には不要で、市民団体同士を繋ぐ役割を果たせていない。市民活動センターが市民団体の活動を支援する取り組みをするなら駅前にする意義がある。北区鈴蘭台の手法を参考にし、事業協力者も関わることで長期間に渡り企業努力が必要となる。 権利床以外のマンションは不要で、公共施設や商業施設にすることで経済効果に期待。 自動収納式地下駐輪場を設置し、無電柱化は災害時に不安なので代替案を考えてほしい。 建物外観は歴史的建造物となるようなものにし、ペDESTリアンデッキとバスロータリーの見直しを求める。 コンパクトなバスでの運行を前提にし、出入り口も見直してほしい。JR芦屋駅南口までの南北の道の朝夕の渋滞も考慮し、建物の一階にバス停留所を設置してほしい。一般車ロータリーも見直しを求め、大きければ大きいほど停車する車が増えるので通過型、コンパクトでいい。以上の要望をお願いします。	芦屋市民	専用 フォーム
38	30歳～ 39歳	④昨今、環境の配慮から車の利用よりも自転車利用の方が多くなってきているように思います。また子育て世帯の皆さんは電動自転車を利用していますが、芦屋駅には屋根付きの駐輪場がほとんどなくまた駅からも離れており利用しづらいです。 たくさんの方に利用しやすい明るい駐輪場の設置を希望します。芦屋市に少しでも若い方が住みやすい地域となり、活性化することに期待したいです。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている	専用 フォーム
39	30歳～ 39歳	芦屋市に住んでおり、毎日通勤でJR芦屋駅を利用しています。 ①の花と緑あふれる街並みは賛成ですが、駅前だけでなく市内に増えたらいいと思います。また、ほかの整備ができていないのに急に緑の広場があっても浮いてしまうので、駅前全体の整備が必要です。 ②のように人が集まるのは賛成できません。学生や浮浪者のような人が占領している可能性があるからです。広いロータリーは需要があります。芦屋は車で迎えに来られる方が多いです。今のように路駐ではなく、専用のスペースがあれば安心です。 また、小さな図書館ではなく、枚方T-SITEのようにTSUTAYAが戻ってくるのも一つの案課と思います。スタバが入るのもあり！ 民間が入ることで予算が減らせます。ただの広場だとたむろする人が増えると思うので施設の方が安心です。 そして迅速な対応を期待します。せっかくモンテメールがきれいになったのに南側は後れを取っていると感じます	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
40	19歳～ 29歳	市を代表する木としてクロマツを推していますが、街路樹として桜、樺、イチヨウも存在します。これらの樹種を用いた木工品を配置すると、自然の意味を込めた緑として面白いと思います。また、北から南に生育している樹木を配置し、「ミニチュアの芦屋市」を表現する空間も提案します。 「集える空間」については、「集いやすさ」が重要です。空間的ゆとり、時間的ゆとり、精神的ゆとりの三点から考えるべきです。空間的ゆとりは物を配置しすぎず、天井までの高さや照明位置に余裕を持たせること。時間的ゆとりは利用者が時間に余裕を持って集えるように案内所や案内板等を工夫し、図書館や商業店舗等の多様な施設を取り入れること。精神的ゆとりは一時保育所や介護施設等を設け、子供や親を安心して預けられるようにすることです。 未来志向を意識するなら、子供が主役となるべきです。子供が街を進化・発展させたいと思うきっかけを作るため、小さな企業・団体PRブースを設置し、ミニ芦屋万博を高頻度で更新することを提案します。ただし、魅力的でない、視野が広がらない、思想の偏りがある物になるのであればやらない方が良いと思います。また、収益性を持たせなければ維持や更新も難しいと思われるので、企業側に広告利用料や、展示物の費用負担等、芦屋市だけが大きな負担にならない仕組みが必要です。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しに係る市民の声

No	年代	市民の声要旨	属性	媒体
41	70歳～ 79歳	市長提示の5原則について、開発計画見直しの判断は適切と考えるが、具体性が欠けていると感じる。具体的な見直し計画を公表すべきと考える。また、市民への情報開示や理由、金額の説明の方法は大きな改善が必要である。 特定建築者選定委員会の改善が必要で、次回は市長が自ら行い、検討内容と結論に市長が責任を持つべきである。また、選定委員会会議の透明化推進が必要で、選定委員会メンバーについては、意見見解、採点評価の公表を前提条件で依頼するべきである。 公共スペースの具体的内容について、公共設備の主内容は指示が必要である。公共スペースに「保育送迎ステーション」と「未来型図書館機能スペース」を強く提案する。 未来志向の具体的内容例として、EVの有料公共充電スペースと充電ポストを交通広場に見込む事、屋上、通路、バス停屋根の太陽光発電パネル利用とビル屋上は将来のドローンや緊急ヘリ、飛行タクシー離着陸スペースへの改造を考慮した設計、3階と4階の間のビット空間を、災害時必要品保管庫利用やスペース有効利用検討を提案する。 その他、計画の基本概要を市民が理解するため、各種評価額や建設単価などを明確に説明すること、交通広場の中心部は芝生のみですっきり設計とイベント時に場所利用、JR駅北タクシー乗り場とタクシー待機駐車スペースも再検討が必要で、スマホでタクシーを呼ぶ時代に合った駅前利用が必要であると提案する。また、芝生は手入れ必要で、神戸市の東遊園地再整備基本構想参考に種類、管理方法など慎重に検討するべきである。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している 芦屋市民 JR芦屋駅周辺をよく通行している	専用 フォーム
42	50歳～ 59歳	駅の南側周辺には、何も無いので減多に行きません。阪神周辺には直行します。老若男女が参加できるスタートアップハブや、リモートワークが出来るビジネスセンターや図書館があり、空中庭園やレストランのある施設があれば、色々通います。 マンションが出来ると、益々行かなくなります。 生物分割のゴミステーション、太陽光パネル、水素ステーションの設置が展示があると我々市民の意識も高まると思います。	芦屋市民 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している	専用 フォーム
43	70歳～ 79歳	世界の、又日本の複数の駅には駅ピアノが設置されており、誰でも自由に弾くことができ、市民やその都市を訪れるひとたちを楽しませてくれます。芦屋にはプロ、セミプロ、アマ多くの演奏者も存在します。時にはこうした演奏家が集まって、駅コンサートを開催などでできれば、高度な文化都市、芦屋をアピール出来るはず。また市長の駅前図書館には大いに賛同いたします。	JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
44	60歳～ 69歳	高島市長の5原則について。前文に「交通課題の解決」を明確に力強くうたうべきである。そして、市長が定めた5原則に順序の序列はないのかもしれないが、1番目に「地権者の生活を守る」を据えなければならない。迷惑駐車を根絶して交通の安全を確保し、交通設備(ロータリー)を整備して交通機能の充実を図ることは、行政が市民に対して今すぐしなければならぬことである。交通課題を解決して初めて「緑」「集える」「歩ける」「未来志向」を目指すことができるのである。交通課題の解決とこれら4項目の追求は、地権者の事業協力無しに語ることはできない。管理処分計画を一字たりとも変更せず地権者を守り、交通課題を解決する。その意気込みが今の高島5原則からは感じ取れない。	芦屋市民	専用 フォーム
45	60歳～ 69歳	再開発区域はたかだか100m四方程度の1ha強と、けっして広くはありません。ここに再開発ビル建設のための敷地、バス・タクシー用のロータリー、一般送迎車両用のロータリー、そして東西と南北の比較的大きな道路を確保して、いったい何㎡の芝生広場ができるのでしょうか。しかも、駅に向かう人も、駅から出てくる人もベデストリアンデッキを使い、歩行は地上2～3階部分がメインとなります。そんな空間の地面に芝生広場を作って有効に活用されるのでしょうか。取ってつけたような無理矢理感、違和感、不自然さが出ませんか。再開発は交通課題の解決に徹してよいと思います。	芦屋市民	専用 フォーム
46	60歳～ 69歳	高島市長が目指す街作りは、現況が中央公園の阪神尼崎駅北側ならできますが、住宅と商店が密集するJR芦屋駅南の狭い既成市街地では無理があります。できる場所を他に考えた方がよいと思います。二つ提案します。 ①阪神芦屋駅南側。 市役所北館1階フロアをすべてを図書館、交流スペースとし、市庁舎北の花壇の広場を芝生広場にリニューアルする。 ②市民センター。 市民センター南の小高い丘を広場に模様変えし、センター内の図書室と、閉店した「キッチンカフェなりひら」の3拠点を移動・整備して機能的に連結連動させる。	芦屋市民	専用 フォーム
47	70歳～ 79歳	1)日本を代表する木材建物、東京オリンピックで建設した国立競技場は隈研吾様設計で日本の風土に順応したSDGs建築の進化形を採用した事例を検討する。 □ 兵庫県産の木材を利用し、経済的に環境の持続性を維持した持続可能な建築物を目指す。 2)芦屋らしい長寿化、多様性を世界に発信する。 □ JR北側と違った雰囲気。日本的調和で自然を取り入れ緑化風の木漏れ日、木造の子供図書館。 3)開発機関と建設費用においても短期間で高効率化の実績と経験でサステナブルな世の中にしていく。 □ 近隣の意見全員の声をまとめ一人ひとりが参加して自前で作る。芦屋にも専門一級建築士はいます。自前できる土木技師もいます。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
48	60歳～ 69歳	未来志向のシンボルとして、一度取り下げた「電柱地中化」を是非とも復活させてください。そして、日和見主義的で風見鶏的な市議会と真っ向勝負してください。電柱地中化はそんなに多額の費用を要するものではないと思います。再開発事業と一緒に実施の方が安くできて、何より効率的です。	芦屋市民	専用 フォーム
49	60歳～ 69歳	(補足的続き) 昨6月2日、「市役所北館を図書館に、花壇の広場を芝生広場に」と声をあげた者です。きょうは、その続きをより具体的に補足提案します。 伊勢町の図書館本館は閉鎖、市役所北館への移転となります。市役所北館1階だけで図書館本館として面積が足りない場合は2階の使用などを検討します。 伊勢町の(旧)図書館本館には、市役所の一部を移転します。移転は、市民の来庁が少ない部署から優先的に実施します。 伊勢町の(旧)図書館の北側に有る市所有の未利用地は、移転する市職員のための食堂とし、もちろん一般にも開放します。安くて美味しい食事がいただけるとあって、地域住民をはじめ来庁者、職員に喜ばれることと思います。	芦屋市民	専用 フォーム

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しに係る市民の声

No	年代	市民の声要旨	属性	媒体
50	50歳～ 59歳	芦屋駅の再開発について、駅全体を考えるべきだと提案します。現行計画では駅南側にタクシー乗り場、バスロータリー、商業施設を設ける予定ですが、駅北側の利用者を考慮していないと感じます。例えば、駅南側にバス、北側にタクシーを集約するなど、全体のバランスを考えた配置が必要ではないでしょうか。また、商業施設についても、現状のラポルテ本館の2階以上の施設が市民に知られていない状況を考えると、新たな施設の必要性に疑問を感じます。もし新設するならば、保育所や子供服のお店、小児科などを集約した「キッズステーション」のような施設を作ること、子育てしやすい街への貢献につながると思います。図書館の設置も提案します。さらに、新たなビルの位置についても、駅から離れた場所に建設することは利用者の足を遠くさせる可能性があります。駅構内と思わせるような位置に設けるべきです。駅の北と南に同じような施設を作ると、20年後に共倒れの可能性もあります。全体を見渡した計画が必要だと考えます。	芦屋市民	専用 フォーム
51	70歳～ 79歳	高島市長の5原則に賛同します。JR芦屋駅南地区の再開発事業は地域住民を主体に協議会を発足してから、かれこれ9年になります。当初の意見では住民が集える場所、芦屋市の各種情報発信基地としての役割、国際文化住宅都市としてふさわしい駅前等の意見が出ていました。しかし、再開発区域を決定したからは、行政の方針で整備計画案を出してからは協議会は紛争して開催せず、第2種を盾に市が一方向的に進めた経緯があります。芦屋駅に降りても、どこの駅にも見られるようなビルが並ぶ街、これでは芦屋らしさが嘘になります。未来世代ではありませんが、高島市長の5原則は市民の願いではないでしょうか。	JR芦屋駅周辺をよく通行している	専用 フォーム
52	40歳～ 49歳	芦屋駅前が「どこでも見る系列の飲食店、商業施設」や、「資産家や投資家でもない購入や賃貸できない高級マンション」として使われることには、気持ちよく賛成できません。芦屋が「緑あふれる文教地区」と言われるように、それにふさわしい再開発を望みます。子どもが、思いっきり走り回って鬼ごっこできるような広場もあると理想的ですね。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
53	13歳～ 18歳	ロータリー計画地に緑地を設けるには、モンテメール駐車場ビルをJRとの官民共同事業で建て替え、駅ビルを作ることを提案します。駅ビル内には住宅や店舗などの地権者用スペース、送迎専用スペース、地下駐車場を設け、JR側にはテナント誘致を、芦屋市側は住宅を作り、その賃料により負担を減らすことを提案します。再開発区域には、2階以上に図書館、一階にバスロータリーが入る施設を作り、残った用地に緑地を作ります。また、再開発ビル内で管理処分計画を適用し、官民共同事業で芦屋市の負担を減らすことを提案します。しかし、区域が狭すぎて、これらの案を実現するには無理があるかもしれません。そのため、企画公募型プロポーザルにするのも一案です。また、再開発区域を広げることも考慮すべきです。この区域は芦屋市一番の一等地であり、民間が参入しないとおかしいと思います。そのため、民間が参入する環境を整えることも必要です。再開発ビル内に緑地を設ける、デッキに芝生を生やすなどの発想も必要です。また、再開発区域を拡大し、その分民間に参入してもらい、カフェやスーパーマーケットを作るスペースを取ることも提案します。芦屋駅南側の解決案は難しいですが、元凶はスペースが足りないことです。	JR芦屋駅周辺をよく通行している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している 芦屋市民	専用 フォーム
54	30歳～ 39歳	再開発ビルの下にバスターミナルを作り(今計画されているバスターミナルの上に再開発ビル)ペDESTリアンデッキをかなり短くしバスターミナルを再開発ビル内に入れることで得られた土地を緑地にしても良いかもしれない(元々計画があったペDESTリアンデッキはかなり短くなりエスカレーターを再開発ビル内のものとロータリーのものとを統合できるので事業費は抑えられる)利用者目線からすると駅を抜けてすぐ図書館にたどり着く芦屋のイメージを変えられそう。	芦屋市民	専用 フォーム
55	19歳～ 29歳	図書館で勉強できる自習スペースを広く設けてくださると嬉しいです。ただいま育児中ですが、一人ぼっちで子育てして「孤育て」と言われるお母さんも周りにたくさんいらっしゃいます。育休中のお母さんが赤ちゃんと一緒に集まれるベビーマッサージ教室などあればとても助かると思います。子どもが遊べる場所もどんどん縮小されているので無料で遊べる遊具などがあれば嬉しいです。よろしく願いいたします。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている 芦屋市民 JR芦屋駅周辺をよく通行している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している	専用 フォーム
56	70歳～ 79歳	*高島市長のビジョンを実現する具体案を提案致します。 1、緑、歩ける 予算軽減の為、廃案になったペDESTリアンデッキの復活 原案の歩道橋は狭く、車椅子がすれ違いも容易ではありません。 細く長い通路は、明石の花火大会の事故を彷彿致します。 2、集える ①神戸市にある子供図書館の様な設備 本格的な図書館は規模、管理費用で難しいと思います。 ②TSUTAYAなどの民間と共同の図書管理(既に実績有り)。 https://totomoren.net/officialwp/wp-content/uploads/20220501tsutayalib-now_vol.3.pdf 3、未来志向-1 高齢者の増加が予想される将来、下りのエスカレータの復活 4、未来志向-2 電柱の地下埋設 本工事の中で、実現しないと結果的に余分な費用と労力がかかる	芦屋市民	専用 フォーム
57	60歳～ 69歳	【高島市長による見直しの課題】 (僭越ながら現時点での私見のまとめです) ①市は公益施設の権利床400㎡を拡大するのか。 ②市は公益施設の保留床(最大600㎡)を図書館とすることができるのか。 ③市は何㎡の芝生広場を設置するのか。 ④市は楽しい歩行空間を創設できるのか。 ⑤市は交通課題を解決できるのか。 ⑥市は未来志向を掲げる中で、電柱地中化を復活させるのか。	芦屋市民	専用 フォーム

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しに係る市民の声

No	年代	市民の声要旨	属性	媒体
58	30歳～ 39歳	友達と子供を連れてお昼ごはんを食べるためにJR芦屋駅を利用しているのですが、お昼ごはんを食べ終わった後に簡単に遊べるような場所がなくて、困っています。夙川グリーンプレイスの広場のような、子供が簡単に遊べるスペースを作って頂けると非常に有り難いです。夙川グリーンプレイスの広場は、夏には風鈴が飾ってあったり、霧が出て涼しく感じられるような工夫がされており、季節を感じるができます。芦屋にも是非その様な場所が欲しいです。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
59	60歳～ 69歳	芦屋駅前の再開発について、以下の5つの提案を行います。まず、芝生と花で彩られた広々とした空間を作り、歩行者や車いすユーザーが利用しやすい街路樹スペースを設けてください。次に、週末の夕刻にはクラシックの演奏会を開催し、芝生上や周辺のベンチで読書をしながら楽しむことができるようにしてください。また、週末の朝には市民が参加できる太極拳のクラスを開き、健康や予防をテーマにした活動を推進してください。さらに、駅前広場での演奏のライブ映像を市役所のホームページやSNSで配信し、全国の人々が視聴やリクエストができるようにしてください。最後に、隣接する立体駐車場を地下に移し、一部のスペースには災害救助物資を保管してください。期限のある飲食物は期限半年前にチャリティーで販売し、その収益を次の購入資金の一部に充ててください。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
60	60歳～ 69歳	JR芦屋駅南開発について、前期で練り上げた計画を大幅に変更する必要はないと思います。開発には十分な敷地面積が必要で、中途半端なものを作ると市民の期待を裏切る結果になります。開発にあたっては、道路整備や交通改善を重視し、未来志向を意識した電柱なしの設計、高層ビル建設、JR芦屋駅との連結に屋根付きブリッジの設置を提案します。 また、図書館の設置については、既存の分室を移転するよりも、3階を子育て世代応援や保育所などに利用することを提案します。バス停エリアについては、市内路線バスだけでなく、空港へのリムジンバスや観光バスの停車も考慮に入れてほしいと思います。さらに、駅前線を茶屋の町の桜並木へと続く景観を重視したデザインにし、市民が歩きたくなる動線を創ること、大規模都市計画を新たに立案し、広場公園を作ること、消防署や精道小学校の建替え、市役所東館の設置、市役所から阪急芦屋川に続く芦屋川沿岸の再開発、バスのダイヤ改善、高齢者や移動手段を持たない市民の移動を容易にするための考慮、公共事業の見直し等を提案します。芦屋の魅力は小さなポイントだけでなく、大きな計画によって引き立てられます。	芦屋市民 JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している	専用 フォーム
61	40歳～ 49歳	西北のガーデンズのような施設があれば若い人が集まるのではと思います。 スーパーも欲しいです。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している 芦屋市民	専用 フォーム
62	19歳～ 29歳	JR大阪駅貨物操車場の跡地の利用計画が参考になると思います。面積は圧倒的に違いますが、高島市長の抱かれている「緑地空間」の考え方がベクトルを同じくしていると思われれます。 さらに高齢化が進んでいる現在は「高齢者」優先の施策も必要ですが、「世界中の人が住みたくなる街」は若者が溢れることでしょう！ そのための方策も視野に入れる必要があります。 また人口動態を考慮しなければ「無駄な結果」になる可能性があります。市長の将来性を見込んだ考え方に大いに共感します。札幌ドームの失敗事例を参考にしてください(要は役人は「取らぬ狸の皮算用」をしがち) 最後に本プロジェクトの検討はどなたがされるのでしょうか？ 役人は「知識人」を集めたがりますが「現場を知らない」知識人は「絵に描いた餅」をよく作ります。民間人の活用が不可欠です。 最後に札幌市が「札幌ドーム」で失敗した事例の動画(一例)を添付します: https://www.youtube.com/watch?v=l86u6J3JGbc	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している 芦屋市民	専用 フォーム
63	30歳～ 39歳	駅周辺の利用者として、以下の4つの提案をさせていただきます。 まず、歩行者と車の分離を徹底していただきたい。歩行者は2階から各方面へ、車は地上階で適切な速度で通行できるように工夫が必要です。 次に、公共のオープンスペースと有料の外遊び施設の両方が存在する集える空間の設置を提案します。これにより、子連れでの買い物などが便利になり、安心して遊べる場所が増えます。 また、図書館などが利用できると、北の方に住む住民にとってはありがたいと思います。自習や調べ物をする場所、子ども達が少々騒いでもOKの場所のゾーン分けが必要です。 最後に、「緑あふれる」「思わず歩きたくなくなる」空間作りには、建築、まちづくりの専門だけでなく、プロのランドスケープデザイナーの方も監修されるべきだと思います。庭園都市に相応しい洗練されたデザイン空間が必要です。 また、駅中、モンテメールが充実してきた分、ラポルテ北館等のテナントが減ったり、少し閑散としてしまっている印象があります。そちらのソフト面も充実してくるような仕組み作りが必要と感じます。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している	専用 フォーム
64	30歳～ 39歳	①自転車で芦屋駅周辺に買い物に行くことが多いため、JR南側にも自転車一時預かりスペース(北側のように、1時間まで無料、のような)があると短時間でも利用しやすくなると思う。 ②駅北西側を自転車で通行することが多いが、歩道が狭く自転車は降りて通行するようにと看板がある。急いでいる時は車道を通るが、車道端は自動車の一時駐車スペースのため危なく感じている。南側の再開発の際に自転車が通るスペースの確保等、北側の整備もお願いしたい。 ③未就学の子どもの伊勢町の図書館は遠くて行きづらくほとんど利用できていない。駅前に図書館を移転してもらえると、子どもと駅周辺に行く機会が増えると思う(伊勢町の図書館は広く本の数は多いが、あまり利用されていないように感じている)。 ④子どもが大きくなった時に、自習できるコーナーを作ってほしい。今の駅周辺には小中学生の子どもが気軽に立ち寄れる場所がないように感じる。	芦屋市民 JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している	専用 フォーム
65	40歳～ 49歳	緊急避難用のシェルターを駅前にほしい。韓国の地下鉄のように常に飲料水や毛布を備蓄。帰宅困難者やいざという時の避難待機所がほしい。マンションはもうたくさん！人がJRの駅周りにだけ多すぎて、密度も高い。阪急バスのロータリーを作るなら、山手幹線を走るような小さなバスで小回りが効くバスにしてほしい。排気ガスもなくてほしい。公衆電話を増やしてほしい。	芦屋市民 JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している	専用 フォーム
66	40歳～ 49歳	芦屋という町にふさわしく、飽きがちでオシャレ！素敵！と思わせるようなデザインを採用してほしい。 アレコレやろうとして中途半端でダサくて安っぽい雰囲気にはほしくない。 公園(芝生広場)を作るならJRデッキと繋がる行きやすい空中階(1階テナントのルーフ階)にして、公園を囲む形のオープンテラスのカフェ(神戸東遊園地みたいな)があれば便利でオシャレだと思う。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しに係る市民の声

No	年代	市民の声要旨	属性	媒体
67	60歳～ 69歳	緑あふれる市民のいこいの広場、大賛成です。 私が参考にして欲しい場所は、なんばパークス、パークスガーデンです。ベンチも子供が遊べる「はらっぱ広場」もあり、季節の花がいつも咲いています。 あと、神戸市の東遊園地が新しくなり、ベンチ、テーブル、階段が座れるように増えて、皆さんお弁当広げて楽しまれていました。そんな広場があれば癒されると思います。 あと、市民が楽しんでいる作品など、飾れる展示スペース、誰でも参加出来るカルチャー的なワークスペースなどもあれば、私達高齢者も訪れるのでは？ また高齢者がお手伝い出来る場所があれば、喜んでお手伝いしたいですね。 楽しみにしています。	芦屋市民 JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している	専用 フォーム
68	60歳～ 69歳	駅の南側は利用する方が多い。広めのロータリーが必要。芦屋市の顔に相応しいレベルにして欲しい。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている	専用 フォーム
69	60歳～ 69歳	まず 駅周辺に出やすい様に駐輪場を整備(増設)して欲しいです	芦屋市民 JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している	専用 フォーム
70	80歳～	緑の多いくつろげる空間がほしい。最小限の飲食店意外各種店舗は必要なし、図書館もいらない。	芦屋市民 JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している	専用 フォーム
71	50歳～ 59歳	送迎の為に一時的に駐車できるスペースがあると、北側バス停付近に止めずに済む。 マンションや店舗よりも公共性のある施設、自然を取り込んだくつろげる場所が理想。	芦屋市民	専用 フォーム
72	30歳～ 39歳	いち芦屋市民として意見を書かせて頂きます。 ①元々の駅南開発目的は駅前道路の危険解消なので、ビル建設には反対です。現在ビル建設ありきの開発になってしまっています。芦屋市民の安全性、利便性を第一に考えることが大前提のはずで、どうしてもビルを建てるなら駅前の景観保持は大前提のもと、今後のメンテナンス費用を考え、芦屋の雰囲気にも合ったもっと低層のものを希望します。 ②交通渋滞を解消して安全性を確保しつつ、緑や噴水、石畳など芦屋の顔となるランドマークのスペースをつくってください。高級住宅街の芦屋というイメージがもてるものがいいと思います。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
73	70歳～ 79歳	駅前ビル建設の場合、低層の建物にして芦屋の落ち着いた雰囲気を保つ様にする。メンテナンス費用も低く抑えることができる様工夫して建設。建設に関わる業者は国内の業者にすること。出来るだけ地元業者にすること。また建設に関わる業者全体に関して、そうした業者と芦屋市の契約内容など市民に公表すること。	JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている	専用 フォーム
74	60歳～ 69歳	南と北で雰囲気が違いすぎです。 5年前に芦屋に転居してきましたが、南側に行く事はほとんどありません。図書館等の公共施設を作るなど住民が集う場所を増やしてください。	芦屋市民	専用 フォーム
75	50歳～ 59歳	南口は整理されていると思いますが、もう少し緑が欲しいです。環境に配慮し、低層階の建築で、ウッドデッキに鉢植えなどを配置すれば、芦屋らしい洗練された景観をアピールすることが出来ます。 そこにストリートピアノを置き、いつでも誰でもミニコンサートなどができたら、音楽の溢れる街としても魅力的です。高層ビルを立てて、どこにでもあるような店をテナントに入れるなどは、文化の低さを自らひけらかす愚かな施策であり、絶対にやめていただきたいです。	芦屋市民	専用 フォーム
76	50歳～ 59歳	JR芦屋駅南側を公園にすることを要望します。この土地は市民全員が公平に利用できる公共の空間として、また災害時の防災対策にも活用すべきです。JR六甲道の南にある「六甲道南公園」は、乳幼児連れの親子、散歩中の高齢者、学生、犬の散歩をする人、リハビリ中の障がい者や高齢者など、多くの区民が利用しています。駅前に公園があることで、通行人が気軽に利用でき、リフレッシュすることが可能です。特に、コロナ禍で人とのコミュニケーションの場や心身の健康を保つ場として、公園の利用者は増えています。子どもが安全に遊べ、どの世代も健康で安全に暮らせるスペースとして、また芦屋の美しい緑や自然を訪れる人を感じてもらうためにも、公園の設置を希望します。さらに、駅から2号線までの道に桜の木を植樹することで、駅から43号線までの長い桜並木ができると良いと思います。	JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している	専用 フォーム
77	50歳～ 59歳	以下に意見を述べさせていただきます。 元々の駅南開発目的は、駅前道路の危険解消です。自家用車・タクシー・バスの導線入り乱れている現状を是正すること自体は良いが、それがいつの間にかビル開発ありきになってしまった。本来の目的通りの開発にしてください。 交通に関して、具体的にはバス乗り場やタクシー乗り場を広くして歩行者と分離させる、またできれば空港直行便のバス路線を誘致してください。 今ビルを2棟建てることになっているがその場所は狭く、そこに実際11階建てのビルが建てば災害時を考えると不安で景観も逆に悪化する恐れがある。 ビルは高層なものになればなるほど維持費にお金がかかるため、どうしてもビル建設を止められないのなら6～7階建てに見直してください。 そもそも地権者に立ち退いてもらってまでやるべき事業なのか非常に疑問の思います。芦屋駅北と似た商業施設をもう1つつくるくらいならそれは立ち退いてもらってまでやるべき事業ではないと思います。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している 芦屋市民	専用 フォーム
78	30歳～ 39歳	以下3点を要望します。 1. 11階建てビルの建設に反対します。駅南開発の目的は道路の危険解消であり、ビル建設は通行スペースを減らし、渋滞を悪化させる可能性があります。必要ならば、景観保持とメンテナンス費用を考慮した低層の建物を提案します。 2. 交通渋滞の解消と安全性の確保を目指す道路設計を求めます。南側の道路を拡張し、東西の交通はバス・タクシーの専用発着場とし、一般車の発着は東西の道路のみに限定する提案をします。 3. 芦屋駅南に芦屋の顔となる緑のランドマークを作ることを提案します。緑や噴水、石畳などのランドマークスペースを作り、芦屋駅北側との差別化を図ります。芦屋市は街路樹やオープンガーデンに力を入れていますが、駅南には緑がありません。緑のスペースと交通の安全性は両立可能です。歩行者の道は石畳にし、上質感のある落ち着いた雰囲気を作ります。芦屋は高級住宅街のイメージがありますが、駅前には高級感がありません。芦屋駅南を緑の憩いのスペースにし、芦屋の風景として皆で思い描ける場所を作ることを提案します。	芦屋市民	専用 フォーム

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しに係る市民の声

No	年代	市民の声要旨	属性	媒体
79	50歳～ 59歳	JR芦屋駅南地区再開発事業について、以下の要望を提出します。 ①バス、タクシー、一般車のスペースを地下に設置することで、歩行者の安全を確保できると考えます。また、ペDESTリアンデッキのような2層構造は視認性の問題から危険性が高まると思われる。 ②駅前平面スペースを広く確保し、人が集まりやすい雰囲気を作ること、そして歩道はゆとりある設計にすることを提案します。 ③駐輪場は地下機械式にすることで、利用者の割当位置による不公平を防ぎ、放置自転車の抑制につながると考えます。 ④禁煙取締りの強化のため、禁煙マークの巨大化、目立つ看板設置、罰則強化を提案します。 ⑤市民や利用者が自然と清潔で景観を保つ行動をするような仕組みを作ると提案します。具体的には、市管理のゴミ箱の設置と定期回収、広場に交番を設置し軽犯罪の取締り、監視カメラの設置、ペット進入禁止などです。 ⑥駅前広場に屋外スクリーンを設置し、芦屋市の観光案内、イベント案内、アピール・宣伝、禁煙区域の取締り、災害時の避難誘導など、様々な情報を発信することを提案します。 ⑦所定の時間に曲が奏でられる時計台を設置することを提案します。 これらの提案は、周辺住民、駅利用者、芦屋市民としての視点から、安全で住みやすい街づくりに寄与すると考えます。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
80	60歳～ 69歳	車と歩行者の完全分離。車は地上部分を利用し、歩行者はJR芦屋駅と同じ2階部分を利用する。2階に芝生広場のある広い空間を設ける。	JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民 JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している	専用 フォーム
81	70歳～ 79歳	「緑のある広場」を駅前のオアシス空間にする提案に賛同します。 また、「人が集える場所」は建物内外に必要で、図書館やグループが利用できるスペース、帰宅困難者対応スペースを設けるべきです。広場を公共空間として再開発の中心に位置づけ、バスターミナルは最小限のスペースでよいと考えます。 新しい公共空間は歩行者と自転車利用者を優先し、「歩くことがたのしいまち」を実現すべきです。駅前から国道、茶屋さくら通りへの道路・歩道整備は新たな景観につながります。 持続可能な公共空間として駅前を位置づけ、余白を残すことが重要です。長いデッキは不要で、南西側のエレベーターが利用できれば十分です。 高層ビルの高さは見直しを期待しており、六甲の山と空の景色を遮る建物は芦屋にふさわしくないと考えます。	JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民 その他:自治会や民間団体がやってきた再開発計画への提案に賛同し、ずっと関心を持ち続けています。 (市・市議会への期待と失望の連続です。)	専用 フォーム
82	60歳～ 69歳	高層のマンションは絶対に止めて下さい。芦屋らしくないし、長年見てきましたが高層は芦屋には似合いません。ラポルテも80年代の建物で老朽化しています。いくら駅前で人気があるとは言え、南海トラフなど地震の際に人命救助が困難になります。5階までにして、上はヘリポートにしておかないと大変な事になります。東日本大震災や水害ではヘリコプターが大変役にたち重要でした。売れたらよいと税金に繋がるとかそういう問題でも、長い目でみると低層の方が得で、楽に建て替えも可能です。将来像を描いておられるなら、地権者の方々の話を聞いて彼らの要求を満たすように努力してあげて下さい。市長の危機管理能力が問われます。高層マンションの建設は絶対におやめください。	芦屋市民 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている JR芦屋駅周辺をよく通行している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している	専用 フォーム
83	13歳～ 18歳	通学のために、よくJR芦屋駅を利用しています。再開発には、できるだけお金のかからないようにしてほしいです。駅の南側には、緑や集える場所を作るための空間は無いと思いますので、駅の南側に何かあれば良くなると思います。市長さんは、駅の南側を歩いたことがありますか？でも、友達と歩いてもJR芦屋駅は、本当に車とかの数が多くて危ないので、すぐに安全にして欲しいです。何かを設けて何かを良くするのではなく、歩行者にとって安全な空間をすぐに作って欲しいです。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している	専用 フォーム
84	40歳～ 49歳	地権者との対話を重視し、彼らの意向を尊重することが重要です。地権者や周辺住民の多くは高層建築に反対しています。また、外国人による土地や住宅の買い占めに対する不安も存在します。高層住宅は災害時のインフラ停止による生活苦や救助活動の困難さ、景観の悪化などの問題があります。3階から5階までの建物に見直すことを提案します。 また、ヘリポートの設置や駐輪場の増設、駐停車場の確保など、災害時にも利用できるような工夫を求めます。これらの見直しと改善を通じて、持続可能なまちづくりを目指してください。	芦屋市民 JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している	専用 フォーム
85	40歳～ 49歳	新市長就任に伴い、再開発計画の見直しを期待していましたが、11階建ての高層ビル計画が変更されないとの情報に驚いています。大阪から引っ越してきた理由は、近所に高層マンションが建ち、日当たりが悪くなり、住環境が大きく変わったからです。再開発計画に中国が関与しているとの噂があり、新快速も停まる便利な場所なので、中国人が購入する可能性があると感じ、落胆しています。地権者が低層建築を望んでいると聞いていたので、高層ビル計画は非常に残念です。再度、低層の建物を建てるように計画を見直していただきたいと強く要望します。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している 芦屋市民	専用 フォーム
86	40歳～ 49歳	芦屋市民でJR芦屋駅周辺の施設をもっと利用したいと思うが、自転車やバイク駐輪場が使いがつらかったり、数も少ない。一定時間は無料で使えるような駐輪場が欲しい。自転車は少数だけあるが数を増やしてほしい。バスを使っても阪急芦屋川経由が多く時間がかかるので、バスロータリーを整備してJR芦屋南口行きを増やしてほしい。 また南口は歩道が狭く危ないので、早くその点だけでも解決してほしい。	芦屋市民	専用 フォーム
87	30歳～ 39歳	関西の超高級住宅街「芦屋・六麓荘町」は町内会の入会賛助金50万円 タクシー運転手は「見ただけで住民とわかる」とオーラも別格 https://news.yahoo.co.jp/articles/c0602d583a4b003f3bbff502fd0bd58a6a6705f7 ヤフーニュースでこんな記事を見つけました。 ヤフコメを見ても日本中の人が芦屋を認めていたり、イメージを持っています。 また、記事の中には「日本で初めて「無電柱化」された街で、道路脇の深緑色の街路灯が自然豊かな景観をいっそう引き立てる」とあります。 芦屋駅前でもやるべきではないでしょうか。もともと計画にあったときいています。 市長の任期は4年だと思うのでその中でしっかり結果出すことを期待しております	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しに係る市民の声

No	年代	市民の声要旨	属性	媒体
88	60歳～ 69歳	1.送迎などの目的で短時間車を停めるための駐車場(最低でも20台程度) 2.タワー型の駐車場 3.レンタルの会議室や打ち合わせスペース 4.芦屋市役所の分室(駅北側のラポルテから移動) 現在ラポルテにある分室は、民間が店舗や医療機関などに活用した方がよい。 などを南側に設けて頂きたい。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している 芦屋市民	専用 フォーム
89	70歳～ 79歳	高島市長は対話を通じて、と言っておられます。再開発の計画も見直しすると公約されています。図書館を作りたいとの事でしたが、ここに書き込んで、一人一人の意見を聞いて頂けるのか？ 少々疑問と不安があります。地権者の方々の思い、考えを聞かれていますか？ それが問題です。出向いてでも話を聞くとおっしゃられたので、実行されているのかも伺いたいです。スピード感よりも、まずは地権者の方々がどのようにお考えなのかを、もっと全市民にも説明して下さい。一般の市民には、分かりにくいのです。私は、あのあたりに高い建造物は不要だと考えています。駅から見えるところに5階以上の建物があると景観が悪くなりますし、圧迫感がありスッキリと見通せるほうがよいと思います。狭い場所なので沢山の人が住むのは災害時には危険です。災害と交通渋滞を考えると高層の住宅を図書館の上に作るの、人口の密集地域になり、さらに混雑すると思います。地権者の方々は、低層の芦屋らしい建物を希望しておられます。優先すべきは、地権者の意見、災害対策、交通渋滞、駐停車場所と駐輪場の不足です。よろしくをお願いします。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
90	50歳～ 59歳	芦屋市の街並みは、街路樹によって形成されています。大木の維持管理には高い技術とコストが必要ですが、それにより美しい景観や生物の生息空間、ヒートアイランド防止が期待できます。しかし、最近では管理手間やコストの観点から大木にならない樹種が選ばれることが増えています。これらの樹種は十分な緑陰を作らず、ヒートアイランドが進む都市部ではその効果を発揮しません。EU各国やオーストラリアでは、十分な緑陰を形成する街路樹などの緑化戦略が進んでいます。日本でも高級住宅地では、街路樹による緑の骨格形成がきちんとなされています。これらのことから、芦屋市でも質の高い街路樹育成や街の顔である駅前でのボリュームある緑空間の形成が、街の価値を高め、住む人に心地よい空間につながると思います。そのため、作る時だけでなく、その後の管理育成にコストをかけていくことを担保すべきだと思います。	芦屋市民	専用 フォーム
91	30歳～ 39歳	JR芦屋駅は通勤のために使っている。北側に住んでいるので北口、モンテメールやラポルテをよくつかう。 保健センターの機能が駅周辺に集約されるといいと思っている。赤ちゃん連れで呉川町の保健センターまで行くのはなかなかハードルが高かった。JR周辺なら市内のどこからでもバスを利用したり徒歩だったりアクセスしやすいのではないかと。市長が構想される図書館も魅力的。 芦屋では子連れでゆっくり出かけたと思える場所が少ないので、公園のような機能をもった気軽に立ち寄れる場所が増えるといいと思う。(大人がお茶しながら子供を自由に遊ばせられる、コーヒースタンドつきの公園のイメージです。) 老若男女問わず立ち寄れる場所が芦屋の中心にあると素敵だと思います。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している 芦屋市民 JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している	専用 フォーム
92	50歳～ 59歳	電車に乗りやすい流れの自転車置き場が欲しい。 個人店舗を北側に集めて南側は実用的なチェーン店を入れて欲しい。 タクシー以外にも車が停車できる場所が必ず必要です。不法駐車を取り締まるよりはちゃんと整備しなければ事故の元です。	芦屋市民	専用 フォーム
93	40歳～ 49歳	買い物や通勤、食事のために駅やモンテメールを利用しています。 駅の南側にポーネルドの施設や、ブリクラ業者の誘致をお願いします。乳幼児～小中高生が安全に室内で遊べる官民一体型の施設が欲しいです。よろしくお願いいたします。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
94	40歳～ 49歳	駅の南側に、屋上を利用した市民農園が欲しいです。このような施設があれば世代間交流が進むと思います。 https://www.machinaka-saien.jp/products/detail/5	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
95	40歳～ 49歳	今北側にあるバス停をJR芦屋駅南側のバスロータリーに集約した際に北側のバス停を両岸(モンテメール側、タクシーロータリー側)すべてなくして歩道を広くし歩きやすくして欲しい。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している 芦屋市民 JR芦屋駅周辺をよく通行している	専用 フォーム
96	19歳～ 29歳	芦屋というイメージのまま高級感のある作りをしてもらいたい	芦屋市民	専用 フォーム
97	60歳～ 69歳	南側には タクシー&自家用車が入れる広いロータリーを 北側駅前には駐停車禁止なので 南側は 広く乗り降りできる場所を	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している 芦屋市民	専用 フォーム
98	60歳～ 69歳	南側は 貧弱です	芦屋市民	専用 フォーム
99	50歳～ 59歳	ペDESTリアンデッキの幅を20～30mに広げ、緑豊かな人工地盤を作ることを提案します。芝生育成には客土厚も薄くてよく、人工芝と天然芝の併用でランニングコストを合理化する計画も必要です。また、子供が遊べる水景を配置し、ファーマーズマーケットのようなイベント時には水を止め、広場として利用できるようにするべきです。人工地盤の下のバスロータリーは暗がりにならないように工夫が必要で、音楽イベントや災害時の広場として使用できるように電源を設置するべきです。また、一部にソーラーパネルの底を設け、再生エネルギーを利用することも重要です。 再開発ビルについては、公益施設エリアを増やし、現在の市立図書館を移設することが理想的です。既存の図書館は浸水エリアにあり、蔵書に被害が出る可能性があるためです。また、一般車乗降場を立体的に活用し、そのコストを捻出するために2階から上は高容積の商業ビルとして民間に開発してもらうことが考えられます。ビル高容積のためには高度制限の緩和や芦屋市としての容積割増の制度を整備する必要があるかもしれません。また、バスロータリー地下に埋める駐輪場は建設コストが高いと思われます。この一般乗降場に高容積のビルを計画し、その低層地上部に入れるほうが安くつくと思います。この駅前南地区再開発は一街区としてまとまった広さがあるので、国の都市再生の特区制度を十分に活用し、容積割増も行った計画とするべきです。	芦屋市民	専用 フォーム

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しに係る市民の声

No	年代	市民の声要旨	属性	媒体
100	30歳～ 39歳	JR芦屋駅前広場に関してリクエストなのですが、もっと市民が休憩出来たり憩いの場になるように人工芝を敷いたりテーブルや椅子などを置いて欲しいです。それと、以前から喫煙所から流れてくるにおいが気になっていてどうにかならないものでしょうか。	不明	HP一般 問合せ フォーム
101	30歳～ 39歳	2.JR芦屋駅に緑あふれるランドマークを作って欲しい。 先日、JR南口にマンションの景観は芦屋に相応しくないとおっしゃっていたインタビューを拝見しまして、駅のあたりに緑あふれるエリアを作るのはすごく素敵な計画だと感じました。例えば、ベンチや噴水などがあって、その周りで家族がワイワイ遊べるようなエリアがあれば、子育て世帯が住みやすい芦屋になると思います。夙川グリーンプレイスや西宮ガーデンズのスカイガーデンのようなスペースがあると個人的に理想です。あと動画にて芦屋に図書館をとっしょっていましたが、先日ニュースで見た石川県立図書館は地域の人の交流をつくる施設として理想の図書館でした。子供が遊べるエリアやカフェ、オープンキッチン、アート空間、シアターなどを盛り込んだ図書館プラスアルファな空間はまさに高島さんの掲げる理想の芦屋の図書館と一致するのでは無いでしょうか？土地の広さ的に難しいところもあるかもしれませんが、よろしければぜひご参考くださいm(_)_m	不明	HP一般 問合せ フォーム
102	70歳～ 79歳	芦屋には約70年居住し海外経験も仕事上多くあり、芦屋の良さは高島市長の言葉と同感です。 ② JR芦屋駅南側再開発の見直し ・開発目的の交通整理以外に、図書館、通勤保育こども園を入れる事は大賛成です。 ・図書館は既設本館との機能役割を区別し、新時代の図書&データセンターを構想すべし。 ・安藤忠雄氏は大阪、神戸に「こども図書館」を設計建設されており、是非芦屋市も頭を下げ現状のプランへの意見や芦屋版アイデア依頼を検討願いたい。佐賀県武雄市のツタヤ運営市立図書館など、成功例を至急研究して駅前に適した図書館(蔵書スペース少、こども園隣接)としたい。建物に費用をかけるのではなく、市民の利便性、子育て援助施設の空間として駅前利用願う。 ・電子図書、市内講演動画配信など未来予想したデータセンターとしての新図書館を構想願う。	不明	HP一般 問合せ フォーム
103	60歳～ 69歳	市長が変わるたびに計画変更はしないでいただきたいです。図書館は賛成ですが、マンションの計画が頓挫するのは、楽しみにしていただけに止めないでください。マンションはもうすこし高層にしてはどうかと思います。	不明	HP一般 問合せ フォーム
104	70歳～ 79歳	JR芦屋駅の南の再開発に関して、緑地が必要との市長のご意見に賛成します。ぜひ、緑地をご検討ください。	不明	HP一般 問合せ フォーム
105	20歳～ 29歳	JR芦屋駅の北側にアルパ芦屋と言う建物があります。築年数も経ってきて心配なのが地震による倒壊です。この建物が倒壊するとJRの駅や大通りに大きな影響があるとおもうのです。一度大地震も耐えていますからこそ次は心配です。 何故こんなにも心配かという、非常に長く細長く繋がっている形が非常に倒壊しやすい形状をしているのです。再開発に入れていただけないでしょうか。安全のためにどうかお願いいたします。	不明	HP一般 問合せ フォーム
106	20歳～ 29歳	芦屋らしさをとおっしゃっていたかと思いますが景観として、東京の田園調布がとても参考になるのではないかと思います。地図からも形が美しいです。ご参考までに。	不明	HP一般 問合せ フォーム
107	50歳～ 59歳	以下ご提案です。 ①図書館をつくれるならば、テレワークブース等ワークステーションがあると市民・近隣都市方々の働く場所になり、地元飲食店も活性化するとします。 ②同じく、スタートアップハブを設置、学生のみならず小学生～シルバー人材まで連携する場となり且つ新規ビジネス開拓の場となるのではと思います(テーマは、広く芦屋の活性化につながるものであれば可)。 ③上記①に関連し、ワーケーションパック(テレワークブース利用券+食事券+竹園宿泊)を販売、ブランディングエリアの紹介等の芦屋のスポットを紹介→SNSでも紹介。 回答は特に不要ですが、世界一住み続けたい街ということで、考えてみました。	不明	HP一般 問合せ フォーム
108	40歳～ 49歳	私のお祖母ちゃんが芦屋に在住していた為、第二の郷土愛という気持ちで提案致します。 ③JR芦屋駅南側開発について、22年2月から予算計上されていますが、用地取得など何処まで進んだかは分かりません。南側の道路が狭いので交通量が多くて危険である面を改善だけで良いです。 バス専用の道路確保とJR芦屋駅南側へ直接繋げる連絡路のみでよいのではないのでしょうか？近年の建設費高騰は今後も続くのであって、現在の見込み金額にせよすぐにオーバーすることでしょうし、その責任は現市長に負われます。	不明	HP一般 問合せ フォーム
109	不明	①市長案の見直しした場合の事業費が知りたい。公約では事業費を増加させないとしていたはず。 ②今ある図書館と同じような図書館では意味がない。公費を抑えるため薦屋図書館など利益をだせる工夫が必要。高島市長らしい未来志向の図書館がいいのではないか。	不明	電話
110	不明	JR芦屋駅南口ポスターを見たが、「ここには将来歩行者用デッキができます」と書いてあり、再開発ビルにも「1・2階商業施設、3階公益施設」と書いてある。市長が見直すと言っているのだからいい加減なポスターを貼って市民の誤解を招くようなことをするな。	不明	電話
111	70歳～ 79歳	JR芦屋駅南側再開発の見直しに関する内容はNo.03のとおり。 ・市長案が具体的でなく、今の計画の何がいけないのかがはっきりしない。芝生広場もメンテナンスを考えると良いとは思わない。 ・特定建築者の選定は市長自ら行うべきで、選定過程は公開すべき。事業協力者選定時のような方法(選定過程がわからない議事録)では市民は納得しない。ここまで揉めている状況なのだからあくまで、市長の責任で行うべきである。	不明	窓口
112	40歳～ 49歳	送迎用の一時駐車スペース場所の確保をお願いします。精算機を導入し、15分無料とすれば迷惑駐車は減るはずですよ。	不明	HP一般 問合せ フォーム

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しに係る市民の声

No	年代	市民の声要旨	属性	媒体
113	50歳～ 59歳	打出駅北側のセブンイレブン前には、多数の自転車やバイクが駐輪されており、その大部分は駅利用者のもので、店舗来客者ものではありません。これらの駐輪状況は、歩道にまで広がり、見苦しい環境を作り出しています。また、駐輪場の台数が足りないのか、無料で駐輪できるからなのか、原因は不明ですが、料金を支払って駐輪場を利用している方々も不快に思っているでしょう。さらに、この状況は交差点横断歩道の前でもあり、事故の要因にもなり得ます。店舗側だけでは対応が難しいと思われるので、行政と一体となって駅前的美観を整備する対策を講じていただきたいと思います。また、以前にセブンイレブンのHPへ店舗周辺の整備を要請したことがありますが、反応がありませんでした。	不明	HP一般 問合せ フォーム
114	30歳～ 39歳	南側の再開発についての意見です。 ①浜の方にしか大きい図書館がなく、利便性が悪いです。子供や大人が交流できたり、勉強しやすい図書環境が欲しいです。 ②同世代は優秀な方もほとんど若いうちに芦屋から出て行ってしまい、子育て世代が定着しやすいように、医療、予防注射や検診、子育て支援の相談や教室などが駅で全て終われば、大変楽だと思います。 ③バスロータリーはすべて南側という案があるようですが、足腰の悪い方もいるので、北側のロータリーも残して欲しいです。	不明	HP一般 問合せ フォーム
115	30歳～ 39歳	JR芦屋駅南口再開発について図書館などの施設を検討されているとのことでしたので意見を送らせていただきます。雨の日でも子どもを連れて楽しめる場所が欲しいと思っていたので賛成です。 モデルとしては金沢市にある、「金沢ビーンズ明文堂書店」のような施設があれば素敵だなと思っています。雑誌や専門書、文芸書、絵本など広いジャンルの本がゆったりとしたスペースで楽しめます。読み聞かせコーナーや子ども美術館、カフェなどがあり広い世代で利用できるのではないのでしょうか。JR芦屋駅のシンボルとして近代的な建物が似合うと思います。	不明	HP一般 問合せ フォーム
116	60歳～ 69歳	高島市長の再開発見直し5原則を拝読いたしました。 4番目に挙げられた「未来志向」について、お尋ねします。この再開発事業はかつて、議会が総事業費の削減を求めた中で、行政が当初計画にあった電柱の地中化を取り止めた経緯があります。私は、どうせ再開発事業の工事をするのなら、電柱の地中化も同時に行えば無駄も省けて良いだろうと考えますが、市長はどうお考えでしょうか。 空飛ぶ車の実用化など未来を考えても電柱は地中化しておくべきでしょうし、まさに今、現実を考えてもJR芦屋駅南の駅前空間は市内外の人々に憧れを抱いていただける街並みにしなければならないと思います。	不明	HP一般 問合せ フォーム
117	20歳～ 29歳	「緑」について、広い土地が駅の南側に存在するか疑問です。また、「集える」について、再開発事業は前市長時代に議会との摩擦を生んでおり、その原因は事業費の大きさにあったと思います。大きな公益施設を準備すると、再び事業費が増え、議会との摩擦を生む可能性があります。 「歩ける」については、交通安全が重要で、現状は危険なので、すぐにでも安全にして欲しいです。 「未来志向」について、広場を整備する場所や資金がどこにあるのか疑問です。 「地権者の生活を守る」について、スケジュールの遅延や募集要項の修正は、契約の履行や「生活を守る」ことと矛盾すると思います。 市長の駅前の将来像とそれにかかる費用を教えてください。私たちがイメージしやすいです。現状を少しずつ改善する工夫が重要だと思います。市長の考え方では、より広い土地が必要だと思いますが、現在の場所でそれを実現すると、全てが中途半端になる可能性があります。	不明	HP一般 問合せ フォーム
118	50歳～ 59歳	高島市長の駅前再開発のyahooニュースのコメントへ書き込ませていただきました。市長、これからの市民のために頑張ってください。 市民です。芦屋市は国際文化都市を目指しながら、文化施設が充実しておらず、また、商業施設はあるものの、市民が集って何かができる場所もありません。以前から、図書館を中心に市民が憩える場所があれば、芦屋らしい風景となるのでは、と思っていましたので、高島市長には頑張って欲しい。あとは文化ホールを真剣に検討する時期だと思うので、モダン建築の作品であることは理解した上で、将来の市民のためにルナホールの建て替えも検討して、さらに名実共に文化都市となってほしい。	不明	HP一般 問合せ フォーム
119	80歳～	駅前広場に花と緑の広場、図書館や老人と子供たちが交流出来る場所。どれも大賛成ですがそんなに広い場所取れるのでしょうか、大原町の公民館図書室と合併はあるのでしょうか？東京にありますが有名建築家設計のおしゃれなトイレもいいかも！	不明	HP一般 問合せ フォーム
120	50歳～ 59歳	三叉路の横断歩道は距離が近く、歩行者がどこから渡ってくるか予測が難しく、三方向から来る車と歩行者で危険な状況が生じています。さらに、その付近にはタクシーを含む路上駐車が両側に存在し、大丸駐車場入口に続く道も路上駐車が多く、両側に停まっていることもあります。これに加えて、コンビニやその横道から突然渡ってくる人が車の影となり見えにくく、事故が起きてもおかしくない状況です。送迎の車も多く、路上駐車や人と合わせて混雑することもあります。これらの問題を解決するためにも、一刻も早くニーズに合った場所に改善していただきたいです。 また、図書館や公園に変更した際の税収見込みについても知りたいです。芦屋に住む者として、住民税が高い一方で、日常使いしやすいスーパー等の買い物する場所が少なく、住みやすい街との認識が薄いです。 JRの再開発は安全のためにも一刻も早くニーズに合った形に終わらせていただきたいと思います。 高島市長には現状を現実的に把握していただきたいと思います。	不明	HP一般 問合せ フォーム
121	不明	芦屋駅前広場の喫煙所のおいやく副流煙が気になります。天気の良い日に屋外で座りたいのに、タバコのおいやくががたがたりします。駅前広場をもっと人工芝を敷いたりして欲しいです。	不明	LINE
122	60歳～ 69歳	再開発事業において、JR線を半地下化する提案をします。具体的には、現行のレールを10メートル程度掘り下げ、芦屋川から始めて西宮との境で地面と同じ高さになるようにします。これにより、階段やスロープなしで陸橋を架けることが可能となり、改札口を東と西に分けてそれぞれに車寄せを併設することで、モンテメール周辺の南北に車を入れる必要がなくなります。また、モンテメールの南側に歩行者用の陸橋を架けることで、地域の活性化にも寄与します。 次に、稲荷山線問題についてですが、翠ヶ丘区間を拡幅せずに北行き一方通行とし、通学路を南行き一方通行として整備し、それぞれ一車線の陸橋でJRを渡ることを提案します。これにより、翠ヶ丘の街並みを守ることができます。さらに、阪急電車にも協力をお願いし、岩園踏切前後を数メートル掘り下げていただくことで、岩園保育園の東側に陸橋を架けることが可能となり、踏切の解消と稲荷山線の開通に繋がります。以上の提案を検討いただければ幸いです。	不明	HP一般 問合せ フォーム

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しに係る市民の声

No	年代	市民の声要旨	属性	媒体
123	～19歳	再開発のことでアイデアを出しましたので見て下さい。 ・自由に話したり食べたりできる屋上庭園のような開放的な広場が欲しい ・その広場には椅子やテーブルがありテイクアウトができるカフェがあり緑や花がたくさんある広場です ・市長が図書館を作りたいと言っていますので図書館と広場を併設して、広場で借りた本を読めるようにしたいです。 ・子どもが楽しめるスペースも作ったらお父さんお母さんも集えると思います。 ・あったらいい施設として百円ショップ、銀行CDを増やして欲しいです。	不明	HP一般 問合せ フォーム
124	60歳～ 69歳	芦屋市の人口減少を反転させるために、高島市長の「芦屋を世界一住み続けたい街にする」ビジョンに賛成します。しかし、現状の芦屋市の基本インフラは近隣の街々に比べて劣っており、特に若者を呼び込むためには商業施設の充実が必要です。現在、JR芦屋には若者向けのスーパーが1店舗しかなく、これでは若者の移住は難しいでしょう。また、阪神の高架化や踏み切り問題、芦屋川駅前の路駐問題など、基本的なインフラの整備が必要です。教育や医療、子育て支援などのソフト施策も重要ですが、まずは基本的なインフラの整備が必要です。JR芦屋駅南再開発では、商業施設の充実、大きな空中デッキ、無電柱化を期待しています。また、高島市長の5原則に賛成しますが、開発時期が遅れるなら現状プランで進めてほしいと思います。JR芦屋駅から阪神芦屋駅までの再開発プランでも、高島市長の5原則を考慮していただきたいです。	不明	HP一般 問合せ フォーム
125	50歳～ 59歳	芦屋の玄関口にタワマンは不要と考えます。市長のメッセージ通り、緑・集える・歩けるは賛成です。今後、整備されると思いますが、南口の西側の芦屋学園のバス停その他、企業のバス停ですが、歩道が狭く、朝の通勤、通学時間は交通量が大きく大変危険です。歩道を広げるか、バス停を対向車線の歩道の広い側に変更出来ないのでしょうか？	不明	HP一般 問合せ フォーム
126	50歳～ 59歳	JR芦屋駅南側のバス停をいつも利用させて頂いております。モンテメールや芦屋駅北側の店舗もよく利用しておりますが、南側にあるイカリスーパーや医院がかかりつけ医なので、南側の開発が始まった場合、通行が不便になったり、店舗が無くなったりすると、とても困ります。イカリスーパーさんは特にとても利便性が良く、生鮮食品も品質が良い上に、バス停とも近く、会計もスムーズで、とても助かっています。北側の大丸やコープに行く時間が掛かって、本数が少ないバスを乗り逃すことになってしまうのですが、イカリスーパーがあるおかげで、無駄な時間と買い物をしなくて済んで、助かっています。南側の開発で一部の店舗が無くなり、大型商業施設ができると、その利便性が無くなりそうですし、一時的にでも、南側で買い物できるお店が無くなるのはとても困ります。南側の雰囲気を洗練されたものに変えたいのかもしれませんが、工事期間の交通の危険性と、不便さ。今まで利用してきた病院などが移転しないかという心配など、いろいろ不安があります。	不明	HP一般 問合せ フォーム
127	60歳～ 69歳	ネットで調べたのですが、その制度そのものについてよくわからないというのがおそらく大半の(私だけ?)意見だと思います。そのメリット、デメリット等を含めてご説明頂けたらありがたいです。そこに利権の発生などがあってはならないと思いますので。	不明	HP一般 問合せ フォーム
128	～19歳	コンセプト「緑があふれ居心地が良く、歩きたくなるような芦屋らしい駅前再開発」についてですが、芦屋駅には御堂筋とか銀座とかみたいに長い道路がないので、歩きたくなる駅前にはならないと思います。緑が多いと、虫の駆除とか手入れとかに時間もかかるし、外国とは気候も違うので、止めたほうが良いと思います。そんな広い場所も駅前には無いと思ってます。僕も僕の友達も、今の駅前の道で車に轢かれそうになったこともあるので、早く安全な道にしてほしいです。バスとか車が停まっていることが多く、危ないので直ぐに良くして欲しいです。公益施設に図書館を整備と書いてますが、勉強ができる頭の良い人が持ちそうな発想だと思います。図書館で心を通わせたり、新たな出会いができるイメージは持ってません。むしろ何も作らずにただ友達と話したり、ダンスとか楽器の練習ができる何も無いスペースが欲しいです。あと、将来世代のことを考えるのなら、できるだけお金のかからない工事が良いと思います。	不明	HP一般 問合せ フォーム
129	40歳～ 49歳	表題の件ですが、ロータリー(乗用車が送迎に利用)は必ず作ってほしいです。芦屋は高級車が多いですが、違法駐車も多く感じます。高級車の違法駐車こそ芦屋の景観を損ねています。車の数は減らないと思うので、送迎しやすいロータリーを整備をお願いします。	不明	HP一般 問合せ フォーム
130	60歳～ 69歳	南側、北側共駐停車の車が多く、バスの運行の妨げになっている。駐車場も有るが、モンテメール、ラポルテ共狭く特に大型車が多いため使用しにくさが原因もあると感じています。又送迎車も多いです。駅前の開発の際には自家用車の進入規制区間を設けてほしいと思います。居心地の良い空間になることを願っています。	不明	HP一般 問合せ フォーム
131	40歳～ 49歳	神戸、夙川より特筆できること、それは芦屋川です。護岸工事しつつも、緑は残されており、岸辺を歩いて浜まで行ける。これを活かさない手はありません。今は、岸に降りられる階段が少ないですが、遊び場としての可能性は十分にあります。桜祭りのときだけでなく、芦屋川周辺が賑わうイベント、岸へのアクセスのしやすさ改善を進めていただきたいです。今あるものを活かす活動を。	不明	HP一般 問合せ フォーム
132	40歳～ 49歳	集まれる場所、イベントは浜の公園か駅前のペDESTリアンデッキくらいなのです。新しい施設に屋上があれば、屋上活用でもいいかもしれませんが。(過去に回帰するかもしれませんが、ビアガーデンみたいな、イベントスペースなど?) 神戸の湊川公園手しごと市のように、古着フリーマーケットではなく、ハンドメイドにこだわり、質の良いものを呼び込めれば良いかと思ひます。また、集うと同時に居場所づくりも注力いただきたいです。特性により、集団に長時間いることが苦手な子もいます。その保護者や大人からしっかりヒアリングをした上で、辛くなったら一時退避、離れて義務教育が受けられる場所づくり(当事者の意見に沿った)も必要かと思ひます。安心安全でいられる義務教育の場が、いま求められています。 歩ける芦屋。山でサンモール、芦屋川駅北側の道など、犬のフンが多くあり、歩こうとする前に気分が下がります。 ごく一部の飼い主のモラルかとは思ひますが、芦屋ブランドと銘打つのであれば、名前だけでなく中身を育てていかないと、薄っぺらさを擲擲されます。	不明	HP一般 問合せ フォーム
133	50歳～ 59歳	●駅に図書館、いりません。市立図書館があります。二重投資には反対です。 ●駅に芝生広場、いりません。その分、ロータリーを広くしてください。JR芦屋駅南側は車での送迎がしにくく、困っています。 ●事業を早く進めてください。いつまで市民に不便を強いるつもりですか。	不明	HP一般 問合せ フォーム

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しに係る市民の声

No	年代	市民の声要旨	属性	媒体
134	不明	JR南再開発について、市民の声を求める高島新市長に対し、未来志向の観点から3つの要望を提出します。 まず、再開発によるCO2排出量の増加を明らかにしていただきたい。未来志向とは、このような環境問題を無視せずに対処することだと考えます。 次に、CO2排出を減らす具体的な方法を示していただきたい。再生可能エネルギーの導入計画があるのか、なれば見直しをお願いします。2030年までにどれだけCO2排出を減らせるかが地球の課題であり、再開発が完成した時には世界に恥ずかしくないものであるべきです。 最後に、省エネについても考慮していただきたい。2030年には断熱等性能等級5が義務化され、さらに等級6が目指されると思われます。40年後も魅力的な再開発であるためには、断熱性能の大幅な向上が必要と考えます。	不明	HP一般問合せ フォーム
135	20歳～ 29歳	こんにちは。芦屋市のお知らせにてJR芦屋南の再開発事業についての市民の声を、とありましたので、それについてとその他少々意見ないし所感をお伝えしたく存じます。 まず、JR芦屋南の再開発事業について、お知らせで示されていた市長の再開発の方針に私は概ね賛成致します。 但し、ただでさえ2年ほど事業がストップしてしまっていることもあり、再開発を待ち侘びている市民としては、迅速かつ効果的な計画の変更と履行を求めたく思います。 また、概ね賛成ではあるものの、その示された方針にささか芦屋としてのJR南という印象が強く感じられましたが、市長なら考慮されることかもしれませんが阪神地域に在るJR芦屋として、横の繋がりなども高められるJR芦屋ということを考えてくださるとより良いかなと思いました。もっとも、市長が街作りを学ばれたという経歴は当然ながら存じておりますから、その手腕に期待はしております。	不明	HP一般問合せ フォーム
136	50歳～ 59歳	現在 芦屋駅周辺では自家用車を送迎時に駐車するスペースがなく大変不便を感じています。芦屋市は南北で高低差があり特に山手地区は急な坂も多くあり 徒歩での移動が高齢者にとっては市民にとって負担なのが現実です。 駅まで送迎に車を利用する市民の割合が多い市民にとり駅前スペースに車をバス等に迷惑にならないように止められるスペースを取る必要性を強く感じています。今後 再開発するにあたりこの件はどのようにしているかを明確にさせていただきたくよろしくお願いします。	不明	HP一般問合せ フォーム
137	60歳～ 69歳	西宮市在住ですが、すぐ近くの岩園隧道を抜けて、ときどき芦屋へ買い物に行きます。モンテメールは昔はインテリアの店が入って高級感がありましたが、今は魅力ありません。先日、旅行で富山へ行きました。駅周辺がとてもきれいで未来都市のようでした。ぜひ、街づくりの参考にしてください。 駅前再開発には南側だけでなく駅ビルと北地区も合わせ抜本的にやり変えた方がよいと思います。北側の道路は地下か2階にもっていき、開放感のある広場にしてはどうですか。南側も同じです。バス亭は山幹に設置、駅から動く歩道を作りましょう。かつて阪急梅田駅が今のコンコースに移したように。将来、欧州の都市のように市電やモノレールを作り南北の交通の利便性を上げる。その起点に芦屋駅を持ってくる。芦屋川駅の活用も必要です。思いつくまま勝手なことを述べましたが、市長の活躍を応援します。	不明	HP一般問合せ フォーム
138	40歳～ 49歳	JR芦屋駅南地区再開発事業について https://www.city.ashiya.lg.jp/shigi/documents/030608jrekiminami.pdf 令和3年6月8日 ↑上記資料を拝見しましたが、明らかに事業費(主に用地代)の掛かるロータリー型を推し進める結論へ持っていくと見えます。用地面積をなるべく減らした現道拡幅型を採用する。そして歩道部分を拡張させた上で駅改札へ直接行けるペDESTリアンデッキを設置させた方が事業費圧縮になります。こー考して頂ければと思います。	不明	HP一般問合せ フォーム
139	60歳～ 69歳	JR芦屋 周辺 駐輪場が 少な過ぎて いつも状態で 満車で 断られる事も有ります。なので 西宮に出た方が、良い。と聞きます。 バスは、1時間に 2-3本しか 無いですし、芦屋市内で 生活するのは大変不便です！	不明	HP一般問合せ フォーム
140	不明	「JR芦屋駅南地区整備イメージ図」を見て、現在の計画案では市民が交流したり自然に触れたりできる空間が不十分と感じました。高島市長様が掲げた「緑があふれ居心地が良く、歩きたくなるような芦屋らしい駅前再開発」のコンセプトに賛同し、芦屋駅周辺の街並みについて真剣に考えました。駅前のロータリーやバスターミナルは無機質で「うんざり」「げんなり」です。駅が街の玄関口なら、駅前ロータリーやバスターミナルは何なのかと疑問に思いました。芦屋の魅力が最大限に発揮され、次世代に続くように、私なりに考えた「緑があふれ居心地が良く、歩きたくなるような芦屋らしい駅前空間」を提案します。 芦屋駅北側の現状については、整備事業の評価を示してほしいと思います。芦屋駅北側の整備事業は、未来の整備事業には通用しないと思います。芦屋駅北側の整備事業を適切に評価し、得られた教訓を芦屋駅南側の整備事業に活かすことが重要です。 芦屋の街はきれいで、花や緑があふれています。個人の住宅の前庭やマンションの植栽が充実しています。芦屋は、「公共の福祉」と「石造りの街並み」が「芦屋らしさ」だと思います。「芦屋らしさ」を取り入れた駅前再開発のイメージを提案します。 駅前再開発にあたり、私から芦屋市にお願いしたいことは、「ストーリーが欲しい!!」です。駅前再開発の魅力を伝える「ストーリー」が必要です。公開されている「JR芦屋駅南地区再開発事業概要の説明動画」では、「現状の課題解決」をはじめ、「魅力」「世界観」「ストーリー」が伝わってきませんでした。事業見直し後の説明動画には、ぜひ、未来へのワクワク感が溢れる「芦屋駅前再開発のストーリー」を追加していただきたいと思います。	不明	郵送
141	不明	高島市長の子育て支援への取り組みに疑問を感じています。人口増加を実現できない市長は不要で、再開発ばかりに力を入れるのではなく、子育て支援にも目を向けてほしいです。伊藤舞市政には不満が多く、パワハラ対応、コロナ対応、市役所カフェ閉鎖、子育て支援のひどさ、進まない再開発など5つの問題点を挙げられます。また、消防署の不祥事についても注意を促します。高島市長には「令和の芦屋」を作る期待を寄せています。 再開発については、緑地や図書館の設置に賛成ですが、緑地とロータリーの両立や土地の問題が懸念されます。その解決策として、モンテメール駐車場側にJRと連携した再開発ビルを建て、その一階部分にロータリーを設け、元の再開発用地に図書館や緑地を作る提案をします。また、駅前の道路をなくすことも考えられます。事業費の問題もありますが、これらの提案を検討していただきたいです。	不明	HP一般問合せ フォーム
142	30歳～ 39歳	JR芦屋駅周辺には、すぐにアクセス出来る公園がありません。駅前広場を大阪駅の時空の広場のように憩いの場になるように人工芝を敷いたり改良して欲しい。それと、喫煙所から漏れてくる副流煙がするのでタバコのおいが気になる近隣のベンチで休憩出来ません。喫煙するなら、他の人に迷惑にならないようにきちんと密閉された空間の喫煙所を作ってください。また、駅前広場のバス停に降りる長い階段が危ないので、エスカレーターやエレベーター。設置するか屋根を取り付けてください。	不明	HP一般問合せ フォーム

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しに係る市民の声

No	年代	市民の声要旨	属性	媒体
143	70歳～79歳	市長の芦屋駅南地区の再開発事業の見直しに期待している一市民として何点か提案させていただきます。 5点の基本原則には賛成ですが世界に誇れる芦屋の玄関としての環境を創造するために具体的にどのような進め方をされるのでしょうか？80年代以降日本の中小都市の玄関の風景をダメにしてしまった再開発の形(現計画の完成予想図のような)だけは何とでも避けてほしいと思います。そのための提案ですが 1)広く世界にアイデアを募集する一プロポーザルでも良いと思います。 2)芝生広場ではなく大規模な人工地を作り駅前を緑の森にするくらいのスケールの大きな計画を。 3)図書館の設置に伴い大原町の図書館を撤去して跡地を有効利用する(地権者の為の施設とか) 4)事業決定後も市民参加のタウンミーティングやワークショップを実施してより良い計画にしてください。 大き過ぎると思える夢を持たないと現実小さく小さくなっていきます。難しい事だと思いますが今までの積み重ねを見直しダイナミックな計画の見直しを期待しております。 『人と人とのつながりを体験できる空間を創ってください。』 老建築家の願いです。	不明	HP一般問合せ フォーム
144	30歳～39歳	JR芦屋駅南地区を、芦屋市民だけでなく他地域の人々も訪れる魅力的な場所にする提案をします。まず、渋谷区が運営する施設「coしがや」を参考にさせていただきたいです。ここには子育て広場と食堂が併設されており、リーズナブルな価格で栄養満点の食事が提供されています。子供や赤ちゃんも安心して利用できるような施設が芦屋にもあれば、地域の活性化につながると考えます。 次に、公園にスターバックスを併設する提案です。全国17カ所に存在するこのような公園は、子育て世代から老若男女まで幅広い層に利用されています。スターバックスを出店させることで、全世代に開かれた空間を作ることができると思います。これらの提案をご検討いただければ幸いです。	不明	HP一般問合せ フォーム
145	不明	市長の言われる通り、本当に芦屋の魅力がそこで見られるような開発を望んでいます。 https://gigazine.net/news/20190828-helsinki-central-library-oodi/ ↑理想です。記事にある通り、図書館と周辺は素晴らしいかと思います。 フィンランドでは、ネウボラや保育教育施設も見せてもらいましたが、図書館が心に残りました。 また、教育大国としても知られています。専門でないのでもそこはよくわかりませんが、「考えてごらん」という言葉をよくかけておられました。早い遅いを評価するのではなく、考える時間を大切にしようと思えました。趣味でフィンランド語を習っていますが、言葉のルールもよくわからないのに、手紙を書かされるようなことがよくあります。誰に何を伝えたいか、それを考えると自ずと学びに力が入ります。そういうところが、フィンランドの教育の強みになっている気がします。 再開発でもう一つ、阪神芦屋駅周辺の再開発もぜひいつかプロジェクトとしてお考えください。	不明	HP一般問合せ フォーム
146	70歳～79歳	「集い」「学び」「未来」をテーマにした下記の公共施設の設置を提案します。(1階～4階) 1. (1階)子ども図書館の設置(0歳～13歳対象) 一般の図書館は、中央図書館をはじめ2分室と2図書室があり、また、WEB予約もできるので、これ以上は必要はないと考えます。市長が目指している「教育」の視点で子供に特化した図書館運営としてはどうかと考えます。 2. (2階)子育てセンター 利便性も考慮に入れ、現在の保健福祉センターの子育てセンターを移転又は新たに増設して子ども図書館などと連携しながら運営する。(知育の推進) 3. (3階)青少年科学学びセンター ロボット、AI、宇宙、医学などの最先端技術を紹介する展示、体験、講座等を行う。 4. (4階)若者・女性活躍支援センター 女性リーダーの育成、若者の起業等若者・女性の活躍を支援するための窓口、資料展示、講座等を行う。	不明	HP一般問合せ フォーム
147	60歳～69歳	JR芦屋大阪方面エスカレーターはいつ完成するのでしょうか。毎日置いてある工具の位置が1ミリも動いていません。ほったらかしです。	不明	HP一般問合せ フォーム
148	70歳～79歳	芦屋市の市街地再開発事業について、過去の実績と現状の課題を検証し、新たな事業に反映してほしいと要望します。昭和45年に提唱された「芦屋の顔づくり」構想から始まり、昭和55年に地権者との面談作業が始まり、昭和57年に「JR芦屋駅前北市街地再開発協議会」が結成され、昭和58年に着工し、昭和61年に3棟が完成しました。現在、駅南地区の再開発事業は令和10年の完成を目指しています。 しかし、過去の再開発事業を振り返り、問題点を見つける必要があります。昭和60年に提案した「芦屋らしさ」を無電柱化によって表現する案は、費用や制度の問題で実現できませんでした。また、再開発ビルと駅ビルの違いを比較すると、再開発ビルには地権者が権利変換で取得した店舗が一部分存在し、閉塞感が生じることがあります。さらに、50年経過した市内の商店街は、大手スーパーやコンビニに代わり、大型店舗はJR芦屋駅前に集中しています。これから出来る駅南再開発は、芦屋の未来に関わるものであるため、過去を振り返り現在を検証し、より良いものにしていただくことを要望します。	不明	窓口
149	50歳～59歳	新市長の五原則を基に、中長期の計画を練ることを提案します。その計画は事業収支として考えた際に継続性あるものであり、若い世代やこれから生まれてくる子どもたちを芦屋に引き込み、地域を愛し、継続定住をしてもらえるようにするための仕掛けが必要です。 具体的な提案としては、幼児用人工芝と親スペースを設けた「ハイハイグリーン」、テレワークしながら子どもが遊べるパーク併設の「テレワークパーク」、図書館とテレワークスペースを併設し企業誘致を行う「図書館+テレワーク」、既存の商業施設と連動性を高める仕掛け、駅前公道の配置変更、43号線に入通トンネルを設置することを提案します。これらの提案は、芦屋市の魅力を高め、若い世代やこれから生まれてくる子どもたちを引き込むためのものです。また、これらの提案は、芦屋市の人口や財政の維持向上につながると考えています。これらの提案を実現するためには、中長期計画を意識して目先の短期開発行為を計画することが必要です。	不明	HP一般問合せ フォーム
150	不明	今の計画は駅を出たところが狭い。そこは広くとるべきだ。東西道路は南に寄せ、3車線にして、駅の真ん前でバスや車から降りられるようにしなければならない。駅北の狭くて駐停車禁止の不便な駅前のようにしてはだめだ。バスロータリーは出入口1つではなく真ん中北から入り西へ抜けるような形状にすべきだ。西から地区に入ってくる道路は右折レーンを作るように地区北西の交差点を少し地区の南西側にずらす必要がある。駅前線の南の2号線に出るところも右折レーンを作るべきだ。駅北のホテル竹園も古くなってきているのであれを立て替えるときは全面的に再整備してほしい。市役所の消防署も税務署の北辺りに作るべきだった。災害時のことを考えられていない。	不明	窓口

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しに係る市民の声

No	年代	市民の声要旨	属性	媒体
151	50歳～59歳	『JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しへの市民の皆さまの声をお聞かせ下さい』の件ですが、期日を教えてください。是非私も声を発信させて頂きたいと思っており、現在作成中です。尚、期日を記載頂いているのを見つけれない場合はご容赦ください。よろしくお願い致します。	不明	HP一般問合せフォーム
152	不明	JR芦屋駅前のラポルテ西館の一住人として、JR芦屋駅南地区の再開発事業について要望を述べます。南地区の再開発事業は古くから都市計画決定の手続きが終わっていましたが、事業化には至らず、現在もその行方ははっきりしていません。南地区の事業の完成イメージ図は北地区と双子のような相似形のまちならうとしていますが、これは安易で全国各地で行われている金太郎飴的な再開発にははしないかと危惧しています。阪神淡路大震災の際、多くの住民が広場の必要性和重要性を再認識しました。しかし、震災後の復旧工事も一段落した1997年3月に、駅前広場に商業施設の建設計画が発表され、市民の命が優先されることなく、貴重な緑地空間が消失しました。今回、事業化が図られる南地区においては、緑が広がる空間が整備され、北地区との差別化が図られることを求めます。広場と併せて生涯学習センター機能を持つ図書館やギャラリー、パパママ教室などが行える保育施設、高等教育機関のサテライト施設などが設置されれば、次世代の若い世代の人たちを積極的に芦屋市に呼び込み、誰もが安心安全で住みやすい街になる第一歩となるでしょう。東京駅前ですえ、商業ビルが林立する八重洲側と、緑溢れる皇居の広場に繋がる丸の内側で異なる性格を併せ持っています。防災的、文化的視野からの駅前再開発への一考をお願いします。	不明	郵送
153	不明	1点目は「緑」について、西宮ガーデンズの4階にある緑のある雰囲気とともに、子どもが水遊びできるような空間になると素敵だと考えます。	不明	HP一般問合せフォーム
154	40歳～49歳	勤務先の法人で関西地区の拠点管理をする立場ですが、事務所移転などでオフィスを検索しますが芦屋はいわゆる店舗用のテナントは多いですが事務所・オフィスとしてのテナントは少ないですね。新快速停車駅で大阪にも三宮にも10分～20分で行ける立地を活かしていないなあと思います。駅直結で30坪以上の区画のオフィスフロアのあるビルは魅力に感じます。	不明	HP一般問合せフォーム
155	40歳～49歳	JR芦屋駅南地区第二種市街地再開発事業について、市長が掲げる5原則に基本的に賛成です。特に、芦屋市民として「芦屋らしさ」を考えると、緑豊かな風景やゆったりとした雰囲気を感じられる場所が欲しいと思います。JR芦屋駅周辺には、利便性の高い商業施設が増えることを期待していますが、緑や歩行者が歩ける場所を確保し、図書館などができると良いと思います。また、JR芦屋駅周辺、特に北側は駐停車禁止にも関わらず、車が停車している状況があります。これに対して、JR西宮駅や阪神西宮駅のように、車が停車できるロータリーを作ることを提案します。さらに、JR芦屋駅の大型商業施設には、バイクや原付が停められる駐輪場がなく、不便です。再開発を進める際には、原付・バイクを楽に置ける駐輪場の設置も提案します。JR芦屋駅南側の開発に期待しています。何年も工事中のままだる姿は芦屋市民として恥ずかしい思いをしてきました。再開発を取り戻す以上の素晴らしい場所にしてほしいです。	不明	HP一般問合せフォーム
156	60歳～69歳	芦屋駅南側開発において、以下の4点を要望します。1.保育園の新設、2.保育園や幼稚園へのバスのステーション設置、3.一時預かり保育の設置、4.図書館、子供図書館の新設です。これらは、働く親の利便性向上、子育てのストレス軽減、子供の教育環境の充実に寄与します。保育園が駅前や駅と連絡通路が繋がっているところに新設されれば、働く親は送迎が楽になります。また、一時預かり保育があれば、どんな理由でも子供を預けることができ、子育てのストレスが発散できます。特に、一時預かり保育は一階に設置することで、買い物などで荷物が重い時でも、子供を迎えやすくなります。さらに、子供が遊びながら本に触れ合える図書館や図書室があれば、雨の日でも子供たちは楽しく過ごせます。遊びスペースも併設してあると、子供たちはすくすくと育ち、芦屋の未来が開けます。これらの施設が整備されれば、子供を持つ家庭が楽しく子育てができる環境が芦屋に生まれます。高島市長、どうか宜しくお願いします。	不明	HP一般問合せフォーム
157	50歳～59歳	芦屋市の駅周辺では、自家用車での送迎が多く、特にラッシュ時や新幹線の接続時には渋滞が発生しています。これは、徒歩で駅まで行くのが困難な家庭や高齢者が増えているためです。また、自家用車の乗り入れを制限すると、路上駐車が増える問題もあります。そのため、駅前の開発は自家用車での送迎を前提に行うべきだと考えます。特に、JR北側はタクシーとバス優先で、自家用車の待機スペースが減少しています。これにより、自家用車は駅南側に回り、渋滞や通行の危険性が増しています。南側では、送迎を前提に広いスペースを確保し、短時間停車が可能にすることを提案します。また、介護施設からのミニバンやお買い物の送迎が増えることを見越し、スペースを効率よく使えるように設計することも重要です。さらに、駅南側から2号線までの道路は歩行者と車が混在し、危険です。歩道を広げ、観光客が増えている茶屋さくら通りに散策できるようにすることで、街の活性化につながると考えます。また、駅直結マンションやショッピングモールは不要で、芦屋特有の小さな実力店を誘致できる建物や公的施設を設けることを提案します。これにより、さらに便利な街になり、多くの人が集まると考えます。最後に、芦屋市は緑豊かな街であり、駅前もそのイメージに合うように改良することを要望します。具体的には、待ち合わせ用のベンチを設置し、人と車が共存できる緑豊かな駅前にするを提案します。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用しているJR芦屋駅周辺の施設をよく利用しているJR芦屋駅周辺をよく通行している芦屋市民	専用フォーム
158	60歳～69歳	図書館を設置することはとても良いです。しかし蔵書数が少なくて、ただの憩いのスペースになってしまいます。神戸市など近隣自治体と連携して内容の充実をお図り下さい。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いているJR芦屋駅周辺の施設をよく利用している	専用フォーム
159	40歳～49歳	通勤でJR芦屋駅を利用してます。通勤だけでなく、ちょっとした休憩スペースやカフェ、子供がいるので図書館等があればよいと思います。また、会社帰りにスーパーなどお惣菜が買えるようなお店があればよいです。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している芦屋市民	専用フォーム
160	70歳～79歳	①～⑤の施策は、もちろん賛成です。ここには書かれていませんが、図書館分室(?)を作ることも賛成です。加えて、駅前はJR芦屋駅を乗り降りする家族知人を送迎する場所でもあるので、車を停車するスペースを設けて欲しい。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用しているJR芦屋駅周辺の施設をよく利用している芦屋市民	専用フォーム
161	30歳～39歳	お買い物とお散歩を兼ねて子供(赤ちゃん)を連れてJR芦屋駅をよく利用しているが、もう少し子どもの遊べる施設があると活気付くと思う。例えば、室内プレイグラウンド(キドキド、ポーネルドなどのようなもの)や、屋外プレイグラウンド(西宮ガーデンズに有料のところがあります)など。あとは、子連れでも入りやすいカフェ(西宮阪急のタリーズのようなところ)があれば有り難いです。いまの芦屋駅はお年寄り向けになっていて、子連れは行きにくい。わたしが子供の頃は子供がたくさんいたし、ラポルテや芦屋駅は子供で溢れかえっていたけれど今は少ない。みんな西宮ガーデンズやららぼーと甲子園へ流れてしまっていて芦屋離れが進んでいると思う。	JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している芦屋市民	専用フォーム

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しに係る市民の声

No	年代	市民の声要旨	属性	媒体
162	80歳～	再開発における「特定建築者制度」の採用について、そのメリットと応募資格を述べた上で、その見直しを提案します。特に、計画性・事業成立性・経営に優れた企画提案能力を有する事業者を選ぶための前抜き工程を増やすこと、そして特定建築者制度を中止することを提案します。前抜き工程を増やすことで、事業者が提出するデザイン案を事前に集め、広い知見を基に自主的な検討ができるようになります。これにより、事業計画の目的である「5原則」を反映したデザイン案を選び、責任能力・信頼性のある施工会社を入札で選ぶ体制を作ります。特定建築者制度を中止することで、計画性はデザイン案と設計事業者が担い、事業成立性は施工者の技術・信用性が担うようにします。また、保留床の買い取り・第三者に処分できる事業協力者がなくても事業が継続でき、当該施設を建て直す時期がさても芦屋市の永続的な貴重な財産を民間に売ることを選べます。さらに、商業施設の集客性が優れた立地と社会変化に適應する空間デザイン案を活かし、完成した施設や住宅の保留床を個人や企業に直接譲渡又は売却できる契約条件を施工者責任を付加する仕組みに見直します。 また、5原則を反映したデザイン案の例として、コンセプトをどのような「形」にできるかを提案します。具体的には、バス・タクシー・一般車・乗合降場を地盤面で計画する条件を外し、改札階で建築内に単純な形で処理できるようにします。これにより、商業施設や公益施設の空間の開放性や連続性や将来的な変化への適應性などもよくなるようにします。 最後に、建築家としての私の目指す居住環境づくりの「デザイン案」を提供します。これは、地権者の財産が未代まで芦屋市で価値魅力を活かせる建築と土地の有効な次世代型のモデルとなる都市再生構想を反映させるものです。	その他:私は建築会社の設計者として個人や企業オーナーの高級住宅や会社の施設をつくり、この場所にも所有地をもっておられ、今もこの街も市民や隣接する街に親族も住む世界に誇れる街と思っているまちです。	専用 フォーム
163	80歳～	市長就任後の方針が公約と変わっていないことについて、議会や市民に対して訂正するよう要望します。公約では高層マンションを否定されていますが、交通ひろばを作るためには高層ビルが必要です。地権者が地球にくっ付いた所有権を縦の所有権に変更するため、高層ビルが必要です。再開発ビル建設を市が施行せず、特定建築者が建設させる制度設計です。民間業者は、建設費を賄うため、地権者の上層階に保留床を作り、マンションとして売却するシステムと理解しています。公約が出された背景について考えました。本計画は、前々市長の時は、高層マンション型の条例が全会一致で可決、前市長時代は、議会が反対、前市長を支持した市民団体の有志が、地権者の一部を巻き込みました。問題は、反対議員が、政務活動費を使い代案も提案せず、また、地方自治法で市長への反対の議案を提出する権利を行使し、「第二種市街地再開発事業条例」廃案の議案提案もしなかったことです。市民団体も地方自治法で保障されている「条例廃案」の直接請求運動もしませんでした。加えて、市長の決断で計画を180°変更できると選挙戦中も煽りました。このように当初計画は、議会からも、一部市民から蔑まれ、市民への説明も議会決定で、禁止され、市役所ロッカーに封じこまれた時もありました。従って、高層マンションと再開発の関係性、特定建築者制度等市民に十分な説明なきまま推移したと思います。公約もこのような背景が出たものと思います。しかし、「賽は投げられた」。円滑に買収を進めること、及び有権者に誤解を与えたことを訂正されるよう進言させて頂きます。日本には「潔い」という文化があります。私は、訂正されることで、人気もさらに上がり、何よりも地権者も覚悟が伝わると思います。	芦屋市民	専用 フォーム
164	60歳～ 69歳	南駅前には2棟のマンションが建つ事がほぼ決まっていると今日知りました。 本当でしょうか。 高島氏は選挙演説の時には芦屋を他の街の様なビルが並ぶ様な街にはせず、お年寄りや子ども中心の図書館や空間を作り緑豊かな街を宣言してくださいました。 水面下でもしその様な計画があるのなら、ちゃんと市民にも開示し納得いくように南口開発事業を進めて頂きたいです。 決して事後報告にならない様に。 高島市長を信じて一票を投じたのですから。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
165	19歳～ 29歳	福島県ならば町のならばCANvasという施設は、住民の意見を集約して作られたもので、ガラス張りの建物で中が見え、人々が集まって話すことができる空間になっています。施設内には、キッズスペース、広い明るいスペース、学生が勉強できるスペース、地元の方が利用できる防音施設の整った音楽スペース、靴を脱いでくつろげる小上がりのスペースなどがあり、小さい町ながら活気があると感じました。芦屋市とは人口規模が違うため参考になるかは不明ですが、神戸市の御影公会堂のようなレンタルスペースが芦屋市の駅前であれば、多くの人が集まる場所になると思います。このような意見を出すことは稀ですが、芦屋市を良くしようと努力している高島市長に感銘を受け、投稿しました。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
166	40歳～ 49歳	市民が集いやすいイベントを実施できるスペースが欲しい。 ルナホールは車イス席が6席しかなく、できれば多くの車イスの方が入れられるようなイベントができるように。 障がい者・福祉関連団体・市民のつながり目的の場合は無料せめて安く借りられるようなスペースが欲しい。 そしたら、市民が集い、つながるためのイベントを開催しやすくなると思います。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
167	40歳～ 49歳	芦屋の駅前にふさわしい開発として欲しいとは思いますが、地権者へ必要以上に譲歩することはないように切に願います。ただのゴネ得とならないように。 また駅前にマンションは不要かと思えます。公共団体である芦屋市が資金を出してまでマンション開発する必要はなく、マンションであれば付近にいくらでも新しいものがあります。商業施設や図書館などより多くの人が使える施設を望みます。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている	専用 フォーム
168	19歳～ 29歳	JR南側の道が、特にルナホールから駅までが狭すぎる もっと歩道を広げて道も綺麗に整備してほしい	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している	専用 フォーム
169	19歳～ 29歳	駅前に路上駐車が多く歩きにくい。 ロータリー等があれば良いのと思う	JR芦屋駅周辺をよく通行している	専用 フォーム
170	60歳～ 69歳	JR神戸線の近隣の駅(六甲道、住吉、西宮など)の駅前の開発状況に鑑みると、どれもパツとしない。センスの無い、閑散とした商業施設を揃えた、同じような様相の開発状況。 芦屋駅北側の商業施設もさほど盛況でない中、南側で商業施設を揃えても流行らない。図書館は大原町、打出小槌町もあり、不要。今でも不自由は感じないし、最低限の開発で十分。東京の高級住宅地の駅前開発状況のように、高級住宅地の景観を損なわないことを考慮すべき。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しに係る市民の声

No	年代	市民の声要旨	属性	媒体
171	50歳～ 59歳	芦屋市全体として人口の大きな変動はなく、収入は市民や店舗などの税収入であり近年は経営層から配偶者への相続が増加しての黒字化であり継続的な黒字でなく将来の収入を考慮し、人が集まるにも環境を考慮した明るいテナントビルであるべきと考えます。 JR北側のラポルテ西館2階などは薄暗く人が集まる場所になっていない状況であり、ビル自体に自然光を取り入れるなどで電気などの維持費低減を検討すべき、また緑と花となると維持が大変になることは企業の研究所などでの実績から維持管理に費用が多く要することを知っているのでその点を考慮し進めるべきである。 単純に緑や花というのであれば、公園の緑地を更に検討すべきでは。 人が歩ける集るならばLEDを使用したネオン等での市外からの集客を考えても良いのでは、特にクリスマスや桜の花見や七夕等のイベントシーズンに御堂筋などの様に限って飾っても良いと思います。3Dプロジェクションは多くの駅前で実施したりしているが、集客性はすくなく同時にコンテンツ作成に費用を要するので、除外して頂きたいと考えます。	JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民 JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している	専用 フォーム
172	60歳～ 69歳	JR芦屋駅南側の芝生広場に、花壇を設ける提案をします。花壇の横には木陰と長椅子を設け、友人や家族、一人でゆっくりと過ごすことができる場所を作りたいと考えています。花が咲いている場所は、小さな子供を連れたい若いお母様やファミリー、女性や高齢者にも安心感を与えます。また、花壇の縁石のすぐ横には歩道を設け、ゆっくりと歩きながら花を近くで感じ、季節を楽しむことができるようにしたいと思います。私自身、市民のボランティアとして、花壇に季節の花をデザインして植栽し、水やりや草抜きなどの管理を行いたいと考えています。市民として市民の方と同じ目線で、花壇を作れたらと思います。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している 芦屋市民	専用 フォーム
173	50歳～ 59歳	北側が集合住居、商業施設、住宅 奥に六甲の稜線 といった奥行きを感じる景観なので南側は海へつながる開放的な期待感を持てる空間づくりをしてほしい。 5原則に加えて木材を取り入れた建造物であれば海への解放感と併せて自然を感じることが出来る。結果、南北出口共に市民であることへの誇り、街への憧れを喚起できると考える。	JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している	専用 フォーム
174	70歳～ 79歳	再開発事業は、国の補助率が良いために、この事業手法を採用して事業化することが多いです。 しかし、この手法は保留床の処分によって事業費をまかなうので、保留床の処分が確実にできることが前提になります。 もうすでに人口の減少は始まっていますので、保留床の処分が確実にできるかどうか、不安に感じています。 国の補助率が良いといいますが、再開発事業に要する費用は莫大です。 芦屋市の長期財政収支見込みでは、令和13年度の収支不足は10億円で基金残高は78億円となっていますが、令和14年度以降は更に基金残高が減少するのではないかと危惧します。 したがって、芦屋駅南地区の整備は、再開発事業手法ではなく、駅南のバスのロータリーと道路の整備に絞った方がいいのではないかと思います。	その他:芦屋市を愛する者	専用 フォーム
175	60歳～ 69歳	芦屋駅周辺は朝夕通勤・通学する家族を送り迎える車で混雑します。それ以外の時間帯でもそれなりに送迎の車がありますので、それ専用のKiss & Ride(キスアンドライド)のエリアを設けてはいいでしょうか。折角整備しても北側のように煩雑な状況になるのを避けたいものです。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民 JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している	専用 フォーム
176	70歳～ 79歳	再開発の縮小事業計画を作成し、実施すべきであると思います。 都市整備課に、こちらで作成した縮小事業計画の概要を手渡ししておきます。	JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している 芦屋市民 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している	専用 フォーム
177	50歳～ 59歳	通勤の為に芦屋駅を利用しています。 南側には一息つけるような場所(緑があるような公園等)や100人程度入るような音楽ホールがあると文化都市の趣きが出て芦屋らしくなると思います。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している 芦屋市民 JR芦屋駅周辺をよく通行している	専用 フォーム
178	30歳～ 39歳	買い物、病院、友人と遊びに行く際によくJR芦屋を利用しています。私は子どもが二人いますが駅の南側に、子ども向けの施設が入ったらいいなど感じていて、ポーネランドの施設、また神戸にあるPORTOのように保育士が在中して大人(親)は近くで仕事もできるような場所もできたら嬉しい。そこで、休日などは季節ごとのワークショップなども定期的にするのも良いと思う。 芦屋市には、料理研究家やアイシングクッキー作りをされている方、衣装や裁縫を専門にされている方、ピアノ講師、リトミック講師など沢山の自営業の方がおられるので、そのような方々にもお願いしたらどうか。また、宮川の図書館も駅前に移転すると使いやすいと思う。 お年寄りのことを考えると、南側にも屋根があり、座れるスペースがあればいいと思う。	芦屋市民	専用 フォーム
179	50歳～ 59歳	通勤、買い物をする為によく利用しています。 駅南側に、高齢者リハビリ&運動施設、一時預かり保育園、一時預かり学童保育、一時預かり病児保育をつくり、そこで働く方々は、社会人一年生から元気な高齢者まで働ける。 そして、子どもが安全に遊べるスペースと、高齢者が子どもたちと同じスペースで、運動や集えるスペース。季節を感じる事もできるが、真夏の暑さや雨もしのげる。真夏の暑い日も、雨の日も、子供から高齢者までが集えるスペースがあると、みんなで支え合う、繋がる場ができると思います。 大人は、運動もでき、集う場にもなり、そして働く場にもなる。そんな場所があれば、駅北側モンテメール、ラポルテの活性化にも繋がるのではないのでしょうか。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
180	40歳～ 49歳	JR南側のお迎えの路上駐車がひどすぎて歩行者にとってとても危なく感じます またこれはここに言うべきかわかりませんが、南側のエレベーターのドアセンサーの感度が良すぎてちょっとしたことでなかなかドアが閉まりません また改札前のイスになかなか座れません オシャレさよりも少しでもみなさんが座れるイスに変えてほしいです	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民 JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている	専用 フォーム
181	50歳～ 59歳	場所がそれほど広くないので、大阪の「てんしば」のような芝生はいらない。緑あふれるというコンセプトは重要だが、モズがいっぱい飛んできてとまる可能性もあるのでその対策も必要。三宮の神戸市中央区民センターのように、しっかりと公共の施設を充実させながら、市民に開放するスペースを確保してほしい。子どもたちが生き生きとして学んでいる姿を見ることが、芦屋の未来を応援したいという気持ちを醸成することになると思う。図書館やお父さん、お母さんたちの集いの場、高島市長の掲げる市民の対話の場を希望します。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している	専用 フォーム

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しに係る市民の声

No	年代	市民の声要旨	属性	媒体
182	60歳～ 69歳	市民ファーストの駅の提案 現在、駅近の商業施設内(芦屋駅含む)で座れる場所は数も少なく朝から埋まっています。私は図書館の分室、屋上庭園(東京駅前のKITTE、銀座SIXなど)市民がいつでも無料で休める場所が欲しいです。芦屋はカフェや図書館の分室等、元気でいい季節には散歩できる場所はたくさんありますが、芦屋駅にある程度の大きさで市民が集える場所を提供してくれると嬉しいです。駅からラポルテへの通路も時々バザール等催されますが屋外だし近くの喫煙所の匂いが漂っていて不快なことが多いです。芦屋らしさでいえば、もうどの駅にもあるようなお店の誘致等は興味ありません。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用しているJR芦屋駅周辺の施設をよく利用しているJR芦屋駅周辺をよく通行している芦屋市民	専用 フォーム
183	40歳～ 49歳	時折JR芦屋駅南側を使うが、自動車と歩行者が入り乱れて使いづらいように感じる。また駅前に魅力的な飲食店なども無く、芦屋駅にいきたくと思われるモノがなにも無い。ここに高層マンションを作ったところで穴窟の住民が引っ越してくるだけで市民にとって魅力溢れる都市とは思えない。また緑も少なく、殺風景のように感じる。駅から降りた人が「さすが自然と調和された芦屋市だ！」と感嘆するような駅前にしてほしい。	芦屋市民	専用 フォーム
184	80歳～	③「歩ける」- 思わず歩きたくなる空間について私の意見です。 自転車の通行の安全の確保のため歩道を通行することがやむを得ないと認められる場合など、要件を充たす自転車は歩道通行が可能だが、歩行者のための歩道の安全を守らなければならない。芦屋市は自転車安全利用五則のチラシ等で交通ルールの周知を図っている。並行して通行の現場に設置した看板で自転車ドライバーに交通ルールを周知することで、歩行者の安全確保に努めている。この看板は山手幹線を中心に設置済みだが、自転車の利用が多い道である「自転車ネットワーク路線」として指定される歩道について、設置が行き届いていない状況である。そこで山手幹線等に既設の道交法63条を簡記*した看板を駅前線に是非とも設置頂きたい。 *下記の通りです。自転車は車道寄りを徐行し歩行者の妨げとならないよう徐行しましょう(道路交通法第63条の4第2項)	JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している芦屋市民	専用 フォーム
185	40歳～ 49歳	通勤のためにJR芦屋駅南口着発の会社運行の送迎バスを利用しています。南口には芦屋大学をはじめ、スクールバスや企業の送迎バス、高齢者施設の送迎バスが走っています。しかし、現在雨天や暑さ寒さをしのぐ日陰やベンチがほとんどありません。またバス待ちの学生が歩道にあふれていて、歩道をベビーカーや車椅子で通行するのが困難になります。先日高齢の方の話を聞きました。JR改札前の椅子に座っていたけれど長く座るのに気兼ねしてバス到着までまだ時間があるけれど(20分くらい?)早めに待っているのだということでした。足も達者でないので歩くのに時間がかかるようで、それもあって早めに改札階から降りてこられたこともあるようですが、日差しの中立ってバスを待つのはしんどいだろうと思います。北口のようなデッキができればまず日陰となり大雨の際の車を待てる上、さらにベンチスペースができれば高齢者の方のバス待ちがだいぶ楽になると思います。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用しているJR芦屋駅周辺の施設をよく利用しているJR芦屋駅周辺をよく通行している芦屋市民	専用 フォーム
186	30歳～ 39歳	駅の南側でもっと子供が遊べる空間があると活気づくと思います。個人的には噴水があると芦屋らしい上品さと子供も集まる良い空間になると思います。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている	専用 フォーム
187	80歳～	芦屋市における国際都市化と市民人口増強のための提案として、以下の4点を要望します。 1. JR北口タリーの時計台の復活。故障により時報と人形が動かなくなっていますが、JR南の再開発終了に合わせて修理し、再度動くようにしてほしい。維持、管理、費用等については私案があり、ヒアリングを希望します。 2. JR南開発されるビル、もしくはJR駅内に国内・海外旅行者への”コンシェルジュ・コーナー”を設置。英語、フランス語、ドイツ語、中国語、韓国語を話す人材を潮芦屋交流センターやシルバー人材センターから活用し、ボランティアや費用助成で運営する。 3. ”芦屋ミニ・バイアスロン”の開催。水泳、自転車、マラソンの3種目を含むこのイベントで、芦屋市への集客と移住を促進する。 4. ”芦屋浜有料釣り公園”の設置。芦屋浜防災計画の終了に伴い、13歳以上1500円、5歳～12歳500円で利用できる釣り公園を設ける。救命胴衣の提供、事前申込登録制を導入し、スーパーマルハチとのコラボで魚の捌きや調理を有料で提供、フィッシングマックスとのコラボで餌や道具の割引を行う。	不明	HP一般 問合せ フォーム
188	50歳～ 59歳	「再開発のため」という名目で、3歳から続けていたバレエ教室が閉鎖となり、たった8歳女児に放課後1人で神戸市灘区まで通わせなければならない事態となり指導者も変わりました。今、12歳です。進学との兼ね合いでバレエはこのたび卒業する事になりました。閉鎖されたバレエ教室は結局今もまだ利用できる状態で、あの時退去させられなければ最後まで地元の芦屋で元の指導者のLessonが受けれたんじゃないかと。毎日通勤時に以前の教室の前を通る度胸が痛みます。芦屋の魅力を引き出そうと若い行動力ある市長が就いた事は評価しますが、これまで、実態を知らされず分からないままに振り回された市民がいる事を知り、「今という時間もかけがえのない財産なのだ！」という意識をもって、早急に！開発を進捗させていただきたい！！	不明	HP一般 問合せ フォーム
189	30歳～ 39歳	今年の春に東灘区から引っ越してきました。街並みなどは気に入っていますが、ドラッグストアが少なすぎて困っています。芦屋駅の南側にもドラッグストア(希望はスギ薬局)を作ってください。宜しくお願いします。	不明	HP一般 問合せ フォーム
190	40歳～ 49歳	幼少期に芦屋に住んでいた。芦屋市在住の親が亡くなって相続手続きの関係で芦屋市役所を訪問した際に、市民の声アンケートのポスターを拝見した。遺品の中にピアノがあり、もし良ければ寄付するので集えるスペースに設置出来ないか。	不明	電話
191	不明	図書館の雰囲気明るく、自習ブースやグループ学習ができるスペースを設けることを提案します。現状では、ファミレスやカフェがそのような場所として利用されていますが、図書館や文化センターなどの公共施設で提供することが望ましいと考えます。また、本を読むための簡易チェアやカラフルな本棚を設置することも提案します。開館時間を延長し、仕事帰りにも利用できるようにすること、カフェを併設し、情報収集の場を提供することも提案します。さらに、キッズスペースやティーンズゾーン、デジタル・メディアゾーン、イベントスペース、ワークショップブース、物販ブース、ヘルス・ウェルネスブースなど、様々なエリア・ゾーンを設けることを提案します。参考になる施設として、豊橋市まちなか図書館、日比谷図書文化館、ひと・まち・情報創造館武蔵野プレイス、小布施町立図書館一まちとしよテラソーなどがあります。これらの施設は、図書館の機能を持ちつつ、カフェやレストラン、パフォーマンススペース、ヘルス&ウェルネススペースなどを併設し、生涯学習支援や市民活動支援などの機能を持っています。	不明	郵送
192	70歳～ 79歳	市民無視のビルなんか要らないラポルテの二の舞になる また欠陥ビルを建てる気ですか？税金の無駄遣い。 また建てた後はほったらかし。無駄な建物が多すぎる。 ラポルテ喫煙所、北館公園、また共倒れになるおそれがある。 高齢者に優しい建物が良い。	不明	HP一般 問合せ フォーム

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しに係る市民の声

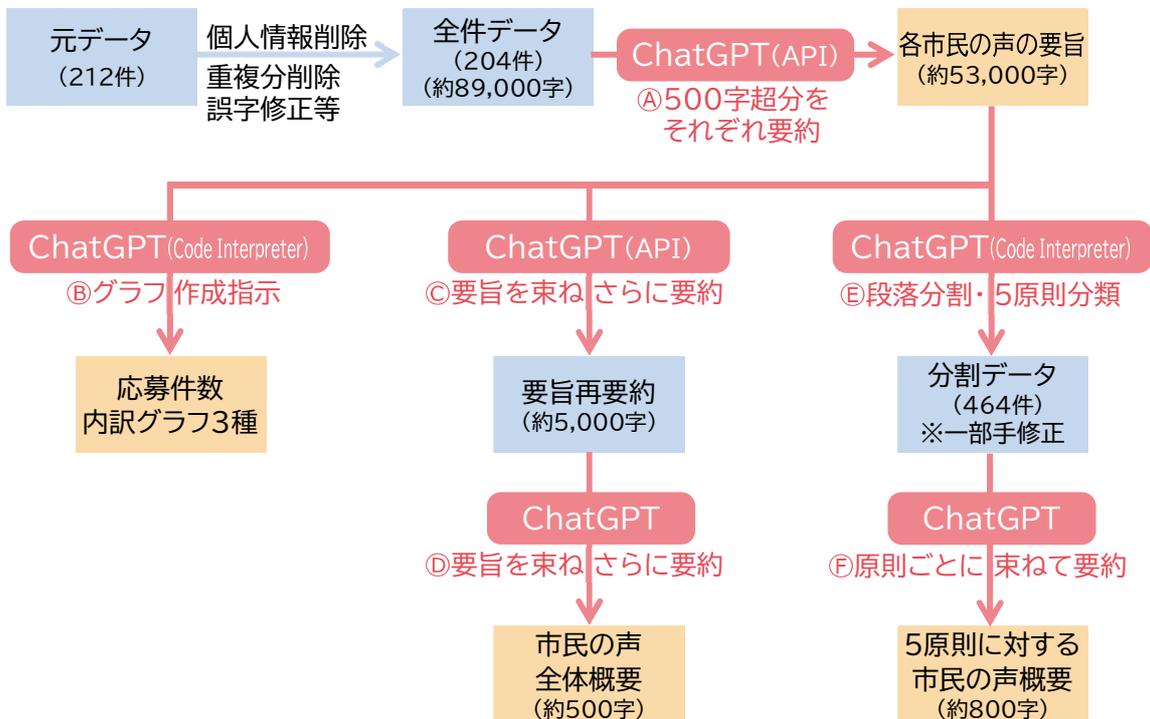
No	年代	市民の声要旨	属性	媒体
193	不明	JR駅南再開発には、高額な税金を使いつつ市民の生活と関係の薄い施設が建設される、特定建築者が大きな利潤を得る、駅前広場が大企業の利益に使われるなどの問題があります。これらの問題を解決するために、再開発事業の縮小計画を提案します。 この計画では、買収区域やビルを縮小し、用地補償費や工事費を大幅に減額します。 また、ビルの床面積を縮小し、分譲マンションや分譲商業床を無くすことで、特定建築者の仕事を無くし、工事費を大幅に減額します。 店舗は路面店形式にし、共用部分の管理費を大幅に安くします。 ロータリーはL字型に変更し、駅前に豊かな緑の広場を確保します。 公共施設は市民の意見を募集し、駅前にふさわしいものを整備します。 建物のデザインは、芦屋の顔にふさわしい美しいものにします。 駐車場は区域内に設置する平置き型で対応します。 この縮小計画により、総事業費は二分の一の九二億円になり、市民負担も四五億円減ります。また、関係大企業の利益も大幅に減少します。	不明	窓口
194	50歳～ 59歳	駅の南側にも、六甲山、芦屋川、JR、芦屋の街並み等を眺めることができる屋上公園(図書館、カフェ併設)があるとよい。	芦屋市民 JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている JR芦屋駅周辺をよく通行している	専用 フォーム
195	30歳～ 39歳	子供の為の全天候型プレイランドをつくってほしいです。 芦屋市には上記のような施設が全くなく、西宮ガーデンス、甲子園コロワ、ハーバーランドウミエまで足を伸ばす必要があります。新快速が止まる駅ですので、近隣市町村からの集客も可能かと思えます。私の周りの子育て世代も皆同意見ですので、なんとか実現していただけたらととても嬉しいです！	JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している 芦屋市民	専用 フォーム
196	60歳～ 69歳	「芦屋市の玄関口(?)」は、阪急芦屋川駅、阪神芦屋駅、阪神打出駅、阪神高速道路の芦屋出口、と複数あって、5原則の①や③を体現しやすいのは、山と川と海を直感できる阪急や阪神の玄関口だと思います。JR芦屋駅(南口)は、阪神沿線やシーサイド方面に誘う玄関口として、より④や②に特化しても良いのではないのでしょうか。もちろん、5原則の⑤は大切にしていきたいと思います。	その他:芦屋市内で修学した。芦屋市内で働いていた。 JR芦屋駅南地区に知人が複数いる。	専用 フォーム
197	40歳～ 49歳	通勤のために、駅を利用しています。南側に市街地では見馴れない市民参加型のミニ田園で四季と実りの様子を鑑賞、足湯みたいな場所にして夏は地下水、冬は温水や冬はミニスケート場など出来る多目的な場所を、希望です。駅は交通手段だけではなく、集まりやすい立地を活かしたコミュニケーションの場になれば、郊外で買い物やお出かけの流れから、駅に行けば買い物、飲食、ルナホールなど皆が活用して、再生するのではないのでしょうか？	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している 芦屋市民	専用 フォーム
198	50歳～ 59歳	JR大阪駅の北側に緑の広場ができていました。なかなかいいと思います。 でも、芦屋の南側の広場はあまり大きくありません。緑があふれ(賛成、でも芝生の空間は無理がある？ 屋上？ 暑さ、寒さで維持費が大変)、居心地が良く(賛成)、集える(賛成)、歩ける(どこを？どのように？ そんなにスペースを確保できない？むしろ、素敵な芦屋を「歩き出せるような」始まりとなる空間 という感じ?)。地権者の生活を守る(限られた空間なので、1つは高いビルが必要)。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している 芦屋市民 JR芦屋駅周辺をよく通行している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している	専用 フォーム
199	70歳～ 79歳	阪急バスの乗り場を北口に統合し、南口のロータリーを市民がくつろげる広場に変更する提案をします。これにより、バスを使用しない利用者や他所から来る人にとって、バス乗り場が一か所に集約されることで利便性が向上します。広場とペDESTリアンデッキを一体化し、土日は周辺道路を一部閉鎖して歩行者天国にすることで、各種イベントを開催し、老若男女が楽しめる空間を作ることが可能です。ウォークパブリシティ構想を参考に、三宮駅前や姫路駅前のような歩行者に優しい駅前を目指すべきです。阪急バスの乗り場を北口に統合するためには、北口の改造が必要です。現在のバス乗り場は一般車の進入を禁止し、通過車両は他の道路に迂回させるべきです。送り迎えの車両には現在のタクシー乗り場の半分程度の面積を使用する配置にすれば良いと考えます。また、北口のタクシー乗り場は利用者にとって不便な配置になっています。全国各地を見てきた経験から、タクシー乗り場と待機場所を統一し、面積を削減して利用しやすい配置にするべきだと提案します。さらに、バス乗り場に入る道路の交差点が渋滞する問題については、スクランブル交差点にすることで解消できると考えます。以上の提案は、南口の開発とは別に、北口の問題として早急に検討すべきです。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している 芦屋市民 JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している	専用 フォーム
200	60歳～ 69歳	5原則をふまえたコンセプトに賛成です。 理由①駅周辺の再開発にありがちな複合商業施設、同じ全国店舗の店、空を遮る圧迫感のある景色には魅力を感じませんし反対です。 ②これからは公共の場作りが更に大切になっていくと思います。 例えば図書館。 現状ある図書館は活用できていないです。 大原図書館の移転も含めて、人々が本のための目的だけでなく集いあえる事が出来る場としての図書館。ふっと立ち寄りたくなる場所、待ち合わせの定番となる図書館があれば大きな市の財産です。 地権者の方々も納得して頂けるような魅力的な公共の場所作りを是非ともお願い致します。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民	専用 フォーム
201	40歳～ 49歳	通勤のため、ほぼ毎日JR芦屋駅を利用しているが、駅の南側にもっと市営駐輪場があると、通勤時の利便性が良くなると思う。 買い物や子供の習い事の送迎のため、よくJR芦屋駅を利用しているが、駅の南側にベビーカーや車いすでも歩行しやすい(すれ違える幅が十分確保された)歩道があると、もっと歩きたくなる空間になるし集える空間になると思う。 駅の南側のバス停及びタクシー乗り場の待ちスペースにも屋根があれば、もっと集いやすい場になると思う。	芦屋市民 JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している	専用 フォーム
202	70歳～ 79歳	市民が創作した美術品(絵画や書など)その他を展示観覧できるギャラリーが必要で。 芦屋には美術館はありますが、街の中心部から遠く、利用する人は非常に少ないと言う問題があります。 市民センターには美術品などを展示出来る場所はありますが、市民センターを利用しているのは殆どが年配者で、それもかなり限られた人です。昔芦屋には画廊があちこちに有りましたが、私を知る限り全部無くなりました。芦屋には市民が美術芸術などの文化に接する機会が非常に少なくなっています。若者や働き盛りの中年の市民はその傾向が一番顕著です。活気のあるたいていの市の中心駅の近くには公的なギャラリーがあります。用事で駅前に来た人がちょっと寄り道すれば文化に接することが出来る場所は必須だと思います。	JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている 電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している 芦屋市民	専用 フォーム

JR芦屋駅南地区再開発事業の見直しに係る市民の声

No	年代	市民の声要旨	属性	媒体
203	50歳～ 59歳	芦屋市の提案①から⑤を全て同等に扱おうと、単なる再開発の駅前広場になると懸念しています。特に、提案④に重点を置くべきだと考えます。高齢化が進む中で、自動車運転免許の返納が増える一方、健康な高齢者は自由に行動し続けるべきです。そのためには公共交通の充実が必要です。JR駅前、阪急バスやタクシーの集まる場所であるだけでなく、将来的には自動運転のシャトルバスの集積スペースとしての役割も果たすべきです。そのためには広いスペースの確保が必要です。新しい取り組みができないという事態を避けるため、広いスペースを確保してください。 また、現状ではタクシー待ちやバス待ちの際に雨や強い日差しを遮る屋根がないなど、改善が必要な状況があります。これらの問題を解消してください。 さらに、駅周辺地権者との合意を白紙に戻すという方針については疑問を感じています。納得いただけるよう、十分な話し合いを行ってほしいと思います。	電車に乗るためにJR芦屋駅をよく利用している JR芦屋駅周辺の施設をよく利用している JR芦屋駅周辺をよく通行している 芦屋市民 JR芦屋駅周辺に住んでいる、働いている	専用 フォーム
204	不明	駅南にできるエスカレーターを使おうとすると遠回りになる。エスカレーターを付ける位置を変えて欲しい。もしくは西側のエレベーター(JRの搬入用)も使えるようにしてほしい。	不明	電話

(参考)市民の声要約等に係るChatGPT作業詳細

1. 作業イメージ



※ Code Interpreter(コード・インタープリター)
ファイルをアップロードして様々な指示ができるモード

※ API(アプリケーション・プログラミング・インターフェース)
ChatGPTの機能を外部のシステムから利用できる仕組み
今回はGoogleスプレッドシートに組み込んで使用

2. 各処理における作業内容

- ①: GoogleスプレッドシートにChatGPT APIを組み込み、1件で500字を超えているデータを対象に以下の指示文で要約した。
「あなたは自治体に要望を行う市民です。以下の要望書を作成中ですが、要望や提案に関する内容を中心に、経緯や自己紹介に関する内容を除き、文中で使用されている表現以外の表現は使用せずに、300字以上500字以内で要約してください。「私は」という文字を除き、前置き文を記載しないでください。」
- ②: 各市民の声の要旨のExcelファイルをChatGPTにアップロードし、対話形式の指示により、年代別、媒体別、属性別のグラフ画像を作成した。
- ③: 各市民の声の要旨データを1回に処理可能な5,000字程度ずつに束ねた上で、①同様の手法で以下の指示文で要約した。
「以下の様々な意見の要望内容について、類似性の高いものを中心に箇条書き10項目程度で要約してください。前置きやまとめは要りません。」
- ④: ③で得られた要約文を束ね、通常の対話形式のChatGPTにより、以下の指示文で要約した。
「以下の様々な要望について、類似の意見がないものを除き、テーマごとに要約し、テーマタイトルを付けた上で、箇条書きで800字以下で集約してください。」

返された結果に1件のみの意見の具体的な内容が含まれており、事業自体やビルに対する意見等が全く含まれていなかったことから、さらに追加で以下の指示を行った。

「少数意見も含まれているように見受けられるので、類似の内容が多い意見のみで再度要約してください。事業自体に対する意見、再開発ビルやマンション建設に対する意見も複数あるものは含めてください。」

⑤: 要旨データを段落ごとに改行するよう手作業で加工した上でChatGPTにアップロードし、段落ごとに別の行になるようにExcelを加工した。その後、各行の内容が事業見直し5原則のどの項目に関連するかを判別させるため、それぞれの原則に関連するキーワード(1:緑・芝生・花、2:集える・図書館・公益施設、3:歩ける・歩きたくなる・歩行者、4:未来志向、5:地権者)が含まれているものを判別(いずれにも該当しないものは6:その他)させ、関連する原則の番号の列を追加したExcelを作成した。ただし、この判別処理による分類の精度は低かったため、職員が手作業で修正を行った。

⑥: ⑤の作業を行ったExcelについて、原則の分類ごとに束ね、以下の指示文で要約した。
「以下の様々な意見について、「緑」「芝生」「花」に関連するものを中心に、類似する意見が複数あるもののみを取り上げて集約し、200字以内の文章1文で要約してください。文中の表現以外は用いないでください。丁寧語を使用しないでください。また、前置きやまとめ文は不要です。」

下線部は原則ごとに⑤で使用したキーワードに置き換えて指示を行った。

なお、5原則のうち、「集える」に関するものは文字数が多かったため、一旦④同様の手法で要約した後、要約文を束ねた上で、上記の処理を行った。

以上

JR芦屋駅南地区再開発事業における見直しの検討状況

■ 見直しに係る基本原則

- 1 緑
- 2 集える
- 3 歩ける
- 4 未来志向
- 5 地権者の生活を守る

■ 見直しの方向性

1 公益施設

初期費用及び管理運営費用を削減するため、特定建築者公募時に提案を求め、得られた提案を基に、市民ワークショップなどを通じて形にしていく。

【前提条件】

- ・ 市が取得する部分(権利床)だけでなく、保留床についても特定建築者を含む民間事業者が所有したまま、公益施設としての運営ができないか検討する。
- ・ 特定建築者から良い提案が得られなかった等、上記条件の実現が困難であると判断した場合は、保留床の購入を前提とした検討を行う。

【課題】

- ・ 保留床を購入する場合、事業費が大幅に増大する。

2 芝生広場等の空間確保

(1) 交通広場の見直し

① 東西通過交通の排除

交通広場内における東西道路を廃止する。

② ロータリー形状の変更

バス・タクシー用ロータリー及び一般車用ロータリーの形状を見直す。

【前提条件】

- ・ 交通結節点として安全かつ円滑な交通処理が可能な形状とする。
- ・ 歩行者の安全性は最優先で確保する。

【課題】

- ・ 東西通過交通の排除に伴い、周辺の既存道路への影響について検討が必要となる。
- ・ 警察(公安)、バス会社との再協議が必要となる。
- ・ 自転車動線の調整や駐輪場出入口の修正が必要となる。

(2) ペDESTリアンデッキの見直し

設計内容を見直し、デッキ上に広場空間を設ける内容に変更する。

【前提条件】

- ・ 地上面における空間確保が困難な場合の次策として検討する。

【課題】

- ・ 事業費が大幅に増大する。

■ 現時点の検討状況

建設コンサルタントと契約し、警察・バス会社との協議を並行して行いつつ、交通広場の見直しについて可能性を探る作業を進めている。

以上

特定建築者募集における応募登録者の辞退について

■ 辞退した応募登録者名

東急不動産㈱

■ 辞退理由及び現時点で考えられる対応

以下の理由により、募集要項に定められている特定施設建築物と公共施設(立体横断施設及び自転車駐車場)整備の同時期供用開始を前提とした提案が難しいため。

- 1 市の予算額(令和4年12月19日JR芦屋駅南地区市街地再開発事業調査特別委員会資料)と見積額が大幅に乖離していることから公共施設整備に関する工事請負契約の締結ができないことが予測される。

【対応策】

→ 公共施設整備に係る工事費については、特定建築者決定後、特定建築者が選定する施工者と協力しつつ、実際の施工計画を検討したうえで算出する必要がある。公共工事ということもあり、現時点で詳細を明らかにすることはできないが、官民における工事費の乖離という点も念頭に、社会情勢の変化も見据えつつ、精緻な工事費が算出できるよう情報収集等を進める。

- 2 周辺道路整備が同時期に予定されている影響で、工事車両の導線確保が難しく、工期延長及び工事費が上昇する。

【対応策】

→ 周辺道路の整備に係る施工時期や条件等について明記し、工事車両の通行等について大きな問題がないことを認識できる記載内容とする。

- 3 上記1により近接する公共施設整備を別業者が施工となった場合、地下掘削時における山留壁の変形や周辺道路陥没の恐れがある等、安全な同時施工が難しく特定施設建築物と公共施設の同時供用開始が困難となる。

【対応策】

→ 別施工となった場合における各施設の供用開始時期を見直し、その旨を要項に記載する。

■ 想定される課題

- 1 社会情勢の変化(人件費及び資材費の高騰等)に伴う工事費の増大
- 2 別施工となった場合における工期延伸及びそれに伴う事業費の増大

■ 今後の方向性

東急不動産㈱からもヒアリングを行い、施工条件を中心とした募集要項の記載事項に係る課題を抽出し、必要な修正を行ったうえで、できる限り早い時期に再公募を開始する。現時点で想定される最短のスケジュールでは、10月より再公募に係る要項を公表し、来年3月に特定建築者を決定する予定としている。

■ スケジュールへの影響

再公募の開始時期にもよるが、工程や施工計画を工夫することにより、事業全体の完了工期(令和10年9月)に遅れが生じないように努める。

以上